

DIGNO DUAL® 2

WX10K

取扱説明書

DIGNO DUAL® 2
WX10K
取扱説明書

目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

ワンセグ

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

・「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
・ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。
・本機は、PHS方式、4G方式、3G方式（およびGSM方式）に対応しております。
・PHSの電話番号が未登録の場合、4G方式、3G方式での通信はできません。

記載内容について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。
画面表記は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

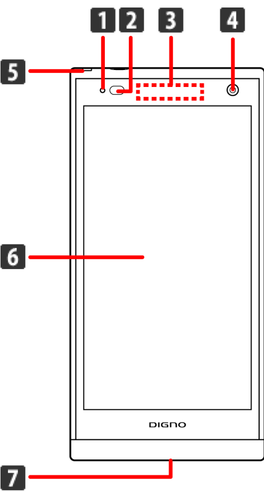
その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD™／microSDHC™／microSDXC™カード」は「microSDカード」と表記しています。

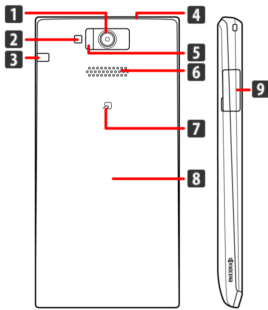
ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

本体について



名称	説明
1 着信／充電LED	本機の状態を、ランプの点灯／点滅でお知らせします。
2 明るさ／近接センサー	周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
3 受話部（スマートソニックレシーバー）	相手の声が聞こえます。
4 フロントカメラ	自分の顔などの撮影を行います。
5 ストラップホール	ストラップを取り付けます。
6 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
7 送話口	自分の声を相手に伝えます。



名称	説明
1 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
2 ライト	撮影時などにライトを点灯します。また、懐中電灯のように利用できます。
3 ワンセグアンテナ	ワンセグを視聴するときに伸ばします。
4 3.5mmイヤホン端子	イヤホンを接続します。
5 赤外線ポート	赤外線通信を利用し、データを送受信します。
6 スピーカー	着信音や、スピーカーホンで通話中の相手の声などが聞こえます。
7 FeliCaマーク	おサイフケータイ®利用時に、マークをリーダー／ライターにかざします。
8 バッテリーカバー	バッテリーカバーを開けてバッテリーやUSIMカード、microSDカードの取り付け／取り外しをします。
9 外部接続端子	ACアダプタ（別売）、USBケーブル（別売）を接続します。

キーについて



名称	説明
1 電源キー（⏻）	ディスプレイを消灯／点灯します。 長押しで携帯電話オプション画面を表示します。
2 音量大／小キー（▶／◀）	音量を調節します。 ディスプレイ消灯中に ▶（音量大キー）を長押しですぐごえが起動します。[1] ◀（音量小キー）長押しでマナーモードのON／OFFを設定します。
3 戻るキー（↩）	前の画面に戻ります。キーボードを表示中は ⌄ が表示され、タップするとキーボードを閉じます。
4 ホームキー（⌂）	ホーム画面が表示されます。[2]
5 履歴キー（▭）	最近使用したアプリケーションが表示されます。

1 セキュリティの 画面のロック で なし もしくは スライド を設定している場合

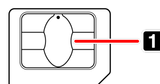
2 上向きにドラッグ／フリックすると、すぐ文字やGoogle検索など、設定したアプリケーションを起動できます。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやPHS電話機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。



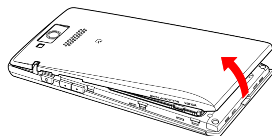
1 IC部分

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

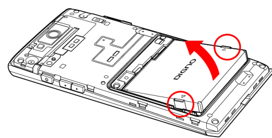
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

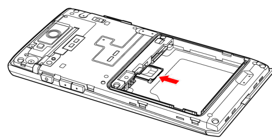
バッテリーを取り外す



・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

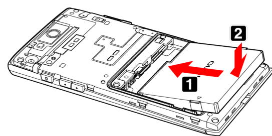
USIMカードを取り付ける



・ツメに指をかけトレイをまっすぐに図の位置まで引き出し、トレイの上にIC面を上にしてUSIMカードをのせ、トレイとUSIMカードを奥まで押し込みます。トレイのツメとUSIMカードの切り欠きの位置を合わせてのせてください。
・USIMカードの挿入位置（中央）にご注意ください。

4

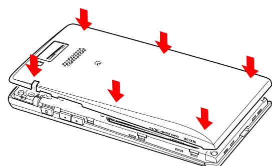
バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

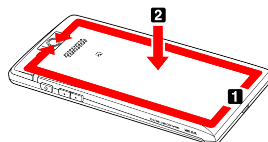
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を 1 の方向になぞり、 2 の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる

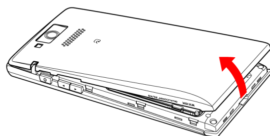


USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

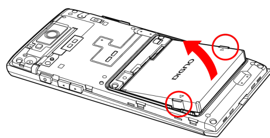
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

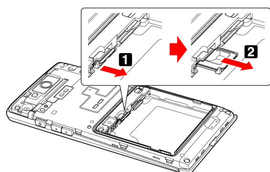
バッテリーを取り外す



・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

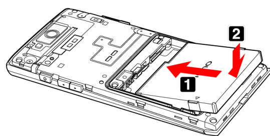
USIMカードを取り外す



・レバーを 1 矢印方向に引き、USIMカードを 2 の方向に引き出します。
・USIMカードを引き出したあとは、レバーを元の位置に戻してください。

4

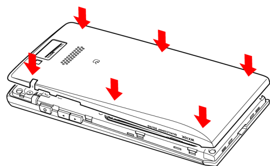
バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

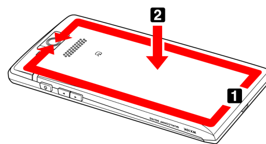
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を 1 の方向になぞり、 2 の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



内部ストレージ／microSDカードについて

本機は、microSDカードに対応しています。
本機は最大64GBまでのmicroSDカードに対応しています。ただし、すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。
また、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、内部ストレージも利用できます。

保存領域について

本機には本体メモリと内部ストレージの2種類の保存領域があります。本体メモリと内部ストレージ、microSDカードの機能は次のとおりです。

種類	機能
本体メモリ	システムデータやアプリケーションがインストールされています。
内部ストレージ	撮影した静止画／動画や、メールの添付データなどが保存されます。パソコンと接続して、データをやりとりすることもできます。[1]
microSDカード	撮影した静止画／動画や、メールの添付データなどが保存されます。パソコンと接続して、データをやりとりすることができます。画像や音楽ファイルなどを保存すると、本機で利用できます。[1]

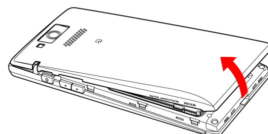
1　データのやりとりについて詳しくは「パソコンとUSBで接続する」を参照してください。

microSDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

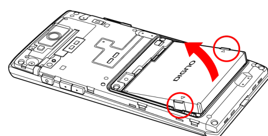
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

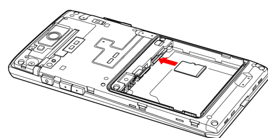
バッテリーを取り外す



・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

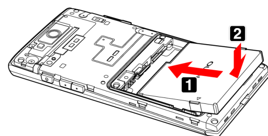
microSDカードを取り付ける



・端子面を下にして、microSDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
・microSDカードの挿入位置（右側）にご注意ください。
・microSDカード以外は取り付けないでください。

4

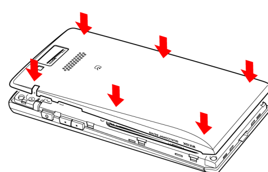
バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

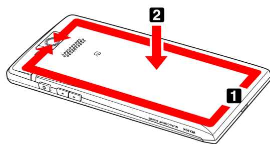
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を 1 の方向になぞり、 2 の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



microSDカードのマウントを解除する

microSDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

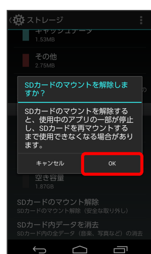
2

ストレージ



3

SDカードのマウント解除 ➡ OK



項目名の表示が SDカードのマウント解除 から SDカードをマウント に切り替わり、microSDカードのマウントが解除されます。

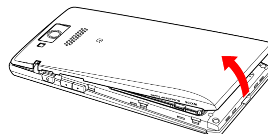
microSDカードを取り外す

必ずmicroSDカードのマウントを解除した状態で行ってください。

・microSDカードのマウント解除については、「microSDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

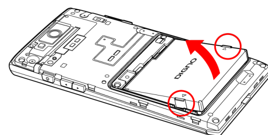
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

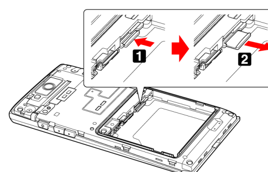
バッテリーを取り外す



・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

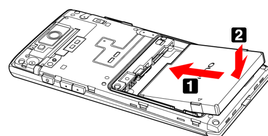
microSDカードを取り外す



・microSDカードを 1 の方向に押して指を放し、 2 の方向に引き出します。

4

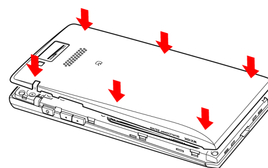
バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

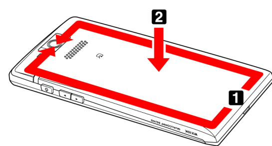
5

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、 **2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



microSDカードをフォーマットする

市販のmicroSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

・フォーマットすると、microSDカード内のデータがすべて消去されます。他の機器で使用したmicroSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、バッテリーが十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

ストレージ



3

SDカード内データを消去



4

SDカード内データを消去



5

すべて消去

microSDカード内のデータがすべて消去されます。

microSDカード利用時のご注意

データについて

microSDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、バッテリーを取り外したりしないでください。

バッテリー残量について

バッテリー残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

microSDカードの取り扱いについて

microSDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

内部ストレージをフォーマットする

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

ストレージ



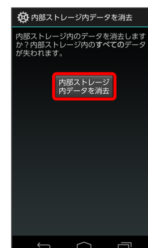
3

内部ストレージ内データを消去



4

内部ストレージ内データを消去



5

すべて消去

内部ストレージ内のデータがすべて消去されます。

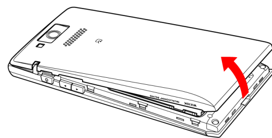
バッテリーを取り付ける／取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

バッテリーを取り付ける

1

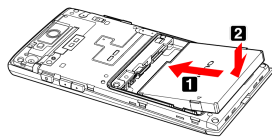
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

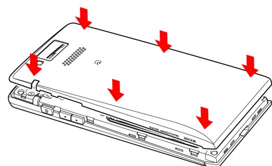
バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

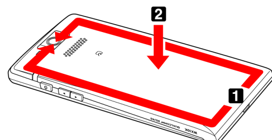
3

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



4

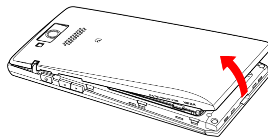
バッテリーカバーの外周を 1 の方向になぞり、 2 の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



バッテリーを取り外す

1

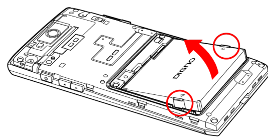
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

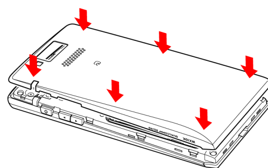
バッテリーを取り外す



・○部（ツメ）に指先をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

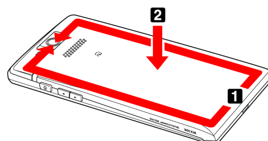
3

バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



4

バッテリーカバーの外周を 1 の方向になぞり、 2 の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



バッテリー利用時のご注意

保管について

バッテリーを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、バッテリーが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

膨れについて

バッテリーの使用条件によって、寿命が近づくにつれてバッテリーが膨れることがありますが、安全上問題ありません。

交換について

バッテリーは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しいバッテリーをお買い求めください。

汚れについて

バッテリーや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

リサイクルについて

環境保護のため、不要になったバッテリーは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターまたはリサイクル協力店にお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。

充電する

必ず、バッテリーを本機に取り付けた状態で充電してください。

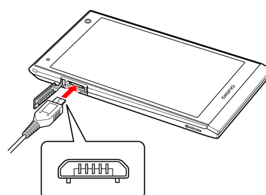
ACアダプタで充電する

ACアダプタ（別売）を使用して充電します。

・本機を充電するには、ACアダプタをご使用ください。

1

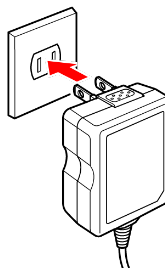
外部接続端子キャップを開け、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグのコネクタを持って、プラグの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

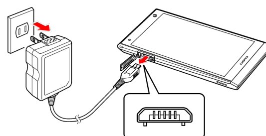
家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込む



充電が始まると、本機充電LEDが点灯します。充電が完了すると、本機充電LEDが消灯します。

3

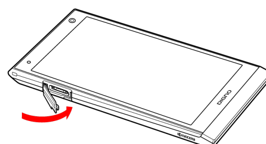
充電が完了したらACアダプタを外す



・ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、ACアダプタのmicroUSBプラグをまっすぐ本機から抜きます。

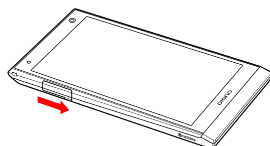
4

外部接続端子キャップを閉じる



5

矢印の方向になぞり、外部接続端子キャップが浮いていることのないよう確実に閉じる



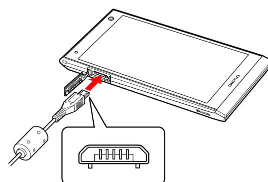
パソコンと接続して充電する

USBケーブル（別売）を使用して充電します。

・必ずパソコンの電源を付けた状態で行ってください。
・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

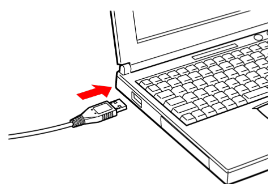
外部接続端子キャップを開け、microUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグのコネクタを持って、プラグの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

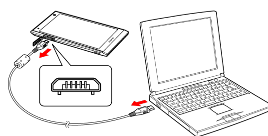
パソコンにUSBプラグを差し込む



充電が始まると、本機充電LEDが点灯します。充電が完了すると、本機充電LEDが消灯します。

3

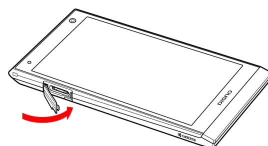
充電が完了したらUSBケーブルをパソコンと本機から抜く



・microUSBプラグをまっすぐ本機から抜きます。

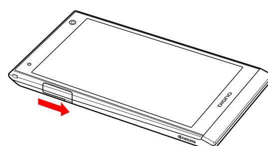
4

外部接続端子キャップを閉じる



5

矢印の方向になぞり、外部接続端子キャップが浮いていることのないよう確実に閉じる



防水／防塵性能について

本機は、IPX5相当、IPX7相当の防水性能およびIP5X相当の防塵性能（外部接続端子キャップ・バッテリーカバーが完全に装着された状態）（当社試験方法による）を備えています。

水抜きのしかた

本機に水滴が付着したまま使用すると、送話口・スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。また、隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、下記の手順で本機の水分を取り除いてください。

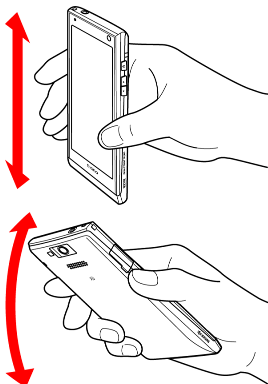
1

本機表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



2

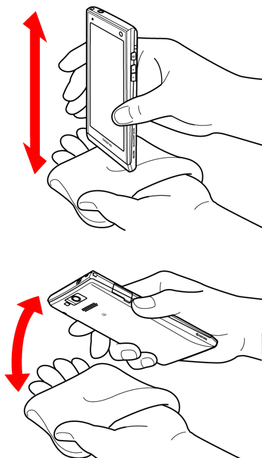
本機をしっかり持ち、水が出なくなるまで矢印の方向に振る



・振る際は周りに危険がないことを確認してください。
・本機が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

3

繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本機を軽く押し当て、送話口・スピーカー部などの隙間に入った水分を拭き取る



4

本機から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

水抜きについて

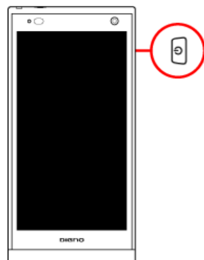
水抜きを行ったあとでも、本機に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

（長押し）



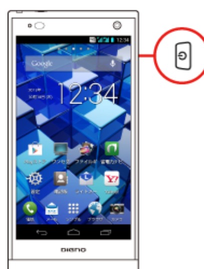
画面ロック解除画面が表示されます。

- はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します。設定については「初期設定を行う」を参照してください。
- 電源が入らず、充電LEDが黄色に点滅したときは、バッテリー残量が不足しています。しばらく充電してから電源を入れてください。

電源を切る

1

（長押し）



2

電源を切る ➡ OK



電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



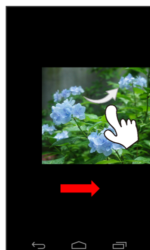
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



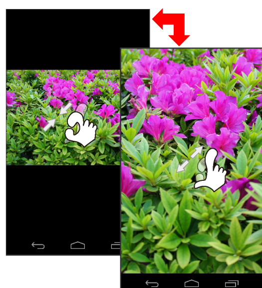
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



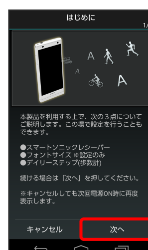
初期設定について

はじめて電源を入れたときは、「はじめに」画面（初期設定の開始画面）が表示されます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

次へ

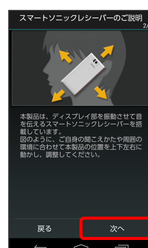


・以降の初期設定を省略するときは、 キャンセル をタップします。

・以降の設定は、ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （はじめに）で行うこともできます。

2

次へ



3

フォントサイズを選択 OK



4

設定する



・デイリーステップ設定（手順4）を省略するときは、 スキップ をタップします。

5

デイリーステップの各項目をすべて設定 ➡ OK



6

今後、起動時に初期設定画面を表示するかどうか選択 ➡ 完了



すべての設定が完了します。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ホーム画面／シンプルメニュー画面／アプリー覧画面

本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、おもなアプリケーションが並んだ「シンプルメニュー画面」、アプリケーションを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。



項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

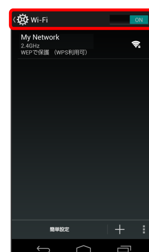
・1つ前の画面に戻るときは、 をタップします。



アクションバー

アプリケーション画面や設定画面上部のタイトルが表示される部分を、「アクションバー」と呼びます。アクションバーの右側には、機能のON／OFFを切り替えるボタンや、その画面で利用できる機能のアイコンなどが表示されます。

・その画面で利用できる機能のアイコンは、画面下部に表示される場合もあります。
・アイコンをロングタッチすると、アイコンの機能名が表示されます。





メニュー操作

アクションバーなどに表示される をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。また、画面をロングタッチすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。





端末設定と設定操作

ホーム画面で （シンプル）をタップし、 （設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。



縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。



スクリーンショットを撮影する

 と （音量小キー）を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

・撮影したスクリーンショットは、 （ファイルギャラリー）などから確認することができます。
・アプリケーションや機能によっては、スクリーンショットが動作しない場合があります。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

1

ホーム画面で （シンプル）



シンプルメニュー画面が表示されます。

・シンプルメニュー画面に表示されるアプリケーションをタップしても起動できます。

2

（アプリ一覧）



アプリ一覧画面が表示されます。

3

起動するアプリケーションをタップ



アプリケーションが起動します。

シンプルメニューを利用するかどうかを設定する

アプリ一覧画面で シンプルメニューを表示

・シンプルメニューを表示 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・解除すると、ホーム画面で （アプリ一覧）をタップしてアプリ一覧画面を表示できます。

最近使用したアプリケーションを起動する

1





最近使用したアプリケーションの履歴が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ



アプリケーションが起動します。

・アプリケーションを履歴から削除する場合は、削除するアプリケーションを左右にフリックしてください。
・アプリケーションをロングタッチして リストから削除 をタップしても削除できます。

アプリケーション一覧

基本機能

アイコン	機能・サービス
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。ダイヤルキーで電話番号を入力して電話をかけたり、履歴から発着信相手の確認や発信をすることができます。
（電話帳）	友人や知人の名前や電話番号、メールアドレスなどの登録や自分のプロフィールを設定することができます。また、microSDカードを使って電話帳のインポート／エクスポートができます。
（メール）	ウィルコムのスマートフォンでSMS／WILLCOMメールを利用するためのアプリケーションです。デコレメール、絵文字などの送信や受信ができます。
（ライトメール）	ウィルコムのスマートフォンでライトメールを利用するためのアプリケーションです。
（ブラウザ）	インターネットにアクセスし、ウェブページを閲覧することができます。よく閲覧するサイトは、ブックマークに登録することもできます。複数のウィンドウを開き、切り替えて閲覧することもできます。
（カメラ）	コンティニュアスAFに対応したカメラで静止画の撮影を行うことができます。撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影ができます。連写撮影などにも対応しています。 また、動画の録画も行うことができます。録画サイズやホワイトバランスや、特殊効果などさまざまな設定を変更して撮影が可能です。 セルフタイマーにも対応しています。
（ファイルギャラリー）	すべてのデータを一括表示することができます。静止画／動画／テレビ／サウンド／文書のカテゴリごとに表示できます。また、データを再生したり、共有や登録をすることができます。
（マップ）	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
（赤外線）	赤外線を利用して、他の機器と電話帳データやプロフィール、ファイルなどの送受信を行うことができます。また、他のアプリケーションからも共有機能により、赤外線送信を行うことができます。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。カレンダー画面の表示は、日／週／月に切り替えることができます。
（ワンセグ）	ワンセグを視聴／録画できます。また、録画した番組を再生することもできます。

（Gガイド番組表）	地上波テレビやBSデジタル放送の番組表が閲覧できるアプリです。キーワードやジャンルによる番組検索、番組表からの視聴／録画予約も可能です。
（バーコードリーダー）	QRコードやバーコード（JANコード）を読み取って、アドレス帳登録や電話発信、SMSの作成やメール送信、ブラウザなどと連携することができます。読み取り結果を保存したり、テキストや電話帳からQRコードを作成することもできます。
（おサイフケータイ）	本機をリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。
（省電力ナビ）	省電力モードをONにすると、消費電力が抑えられ、待受時間を長持ちさせることができます。バッテリーが少なくなったときや、指定した時刻に自動で省電力モードをONにする設定も可能です。
（エントリーホーム）	ホーム画面やメニュー表示を、従来の携帯電話のようにシンプルでわかりやすく表示できます。
（設定）	本機のさまざまな設定を変更することができます。無線とネットワーク、通話設定、音の設定、ディスプレイ設定、セキュリティなどの確認や設定の変更を行うことができます。
（すぐごえ）	ディスプレイが消灯した状態からでもすぐに起動でき、本機に向かって話すだけで、発信やメールの作成、アプリケーションの起動などが行えます。
（すぐ文字）	すぐに文字を入力して、メールを作成したり、メモ帳として保存できたり、検索やSNSなどへの投稿もスムーズに行えます。

便利アプリ

アイコン	機能・サービス
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）ができます。関数機能を使用して計算を行うこともできます。
（時計）	アラームやタイマー、ストップウォッチを利用したり、世界の時間を確認できます。
（メモ帳）	文章や覚え書きなどを、手軽にメモすることができます。保存したメモはリストに表示され、閲覧／編集することができます。
（音声レコーダー）	会議や取材などの音声を、内部ストレージに保存することができます。録音した音声の再生も行うことができます。
（簡易ライト）	カメラ機能の撮影ライトを利用して、薄暗い場所などで簡易的なライトとして使うことができます。アイコンをタッチすることで簡単にライトの点灯／消灯の切替ができます。
（DiXiM Player）	無線LAN（Wi-Fi）機能を利用して、microSDカードに保存されている画像をDLNA（Digital Living Network Alliance）対応のテレビで見たり、ブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本製品で再生したりできます。
（エフェクトプラス）	エフェクト、スタンプなど、静止画の編集ができます。
（京セラサイト）	京セラサイトは、京セラ製端末向けのサービスです。インターネットにアクセスし、京セラサイトにアクセスします。京セラサイトは、製品情報やサポート情報、プロモーション情報などを提供します。
（HealthPlanet）	体重や体脂肪、歩数などのデータを管理し、連携しているサイトに自動で転送したり、SNSに投稿ができます。
（デイリーステップ）	歩数などを記録することができます。 歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量なども表示されます。 記録したデータは、ヘルスプラネットと連携して管理することもできます。
（NAVITIME）	乗換案内や運行情報、地図検索などを利用できます。
（Y!乗換案内）	全国の鉄道、バス、飛行機、フェリーを使った乗り換えルートを調べられます。駅やバス停だけでなく、住所や施設名で指定できます。また、時刻表や運行情報、路線図も見られます。
（OfficeSuite）	OfficeドキュメントやPDFファイルの管理・閲覧ができます。

コミュニケーション

アイコン	機能・サービス
（Gmail）	Googleが提供しているメールサービスであるGmailを利用することができます。キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（PCメール）	メールアカウントを登録することで、外出先にいても自宅や会社のインターネットメールを送信したり、受信することができます。本機には複数のインターネットメールのアカウントを登録することができます。
（Google+）	Googleが提供するソーシャルサービスです。友達や家族、同じ趣味の仲間など自由にグループ分けしてサークルに登録すれば、そのサークルのユーザーとだけ情報を共有することもできます。
（トーク）	GoogleのインスタントメッセージサービスGoogleトーク™を利用することができるアプリケーションです。Googleトーク™に登録している友だちとメッセージをリアルタイムにやりとりすることができます。
（メッセンジャー）	Google+のサークルに登録してある家族や仲間を招待して、ビデオチャットやテキストチャットを行えるツールです。 簡単に情報共有をすることができます。

エンターテイメント

アイコン	機能・サービス
（Facebook）	本機には、世界最大のSNSサービスFacebookの公式アプリを搭載しています。 プロフィールの編集や、画像やメッセージの投稿もできます。イベント機能などもパソコンと同じように活用することもできます。
（mixi）	2400万人以上が利用するSNS「mixi」の公式Androidアプリケーションです。いつものコミュニケーションをmixiで新しくスマートに利用できます。 写真を共有したり、つぶやいたり、友人とより楽しくコミュニケーションできます。
（Mobage Web）	最大級の会員数を誇るMobage（モバゲー）の公式アプリケーションです。TVCMなどでおなじみの超有名ゲームが遊べたり、アバターや日記、サークルへの参加などを通して、他のユーザとのコミュニケーションも楽しめます。
（HOT PEPPER）	グルメ情報サイト「ホットペッパー グルメ」の公式アプリケーションです。さまざまな条件から、お店やお得なクーポンを探すことができます。
（YouTube）	YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。本機からも高画質モードで再生することができます。本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。
（Ustream）	Ustreamを利用したライブ動画の配信や視聴を楽しむことができます。
（GyaO!）	日本最大級の映像サイトGyaO!を利用できるアプリケーションです。映画・ドラマ・音楽・アニメ・お笑い・バラエティなど、いろんなジャンルの映像が無料で見られます。
（Play ミュージック）	内部ストレージ／microSDカードに保存されたサウンドデータを再生することができます。アーティスト／アルバム／曲／プレイリストのカテゴリごとに表示できます。また好きな曲を選んでプレイリストを作成することができます。
（PuyoFeverT）	誰でも遊べる直観的な操作方法（フリックとタップ）で操作する、新しい感覚の落ちものパズルゲームです。
（ブレイズオブモンスターズ）	王道ＲＰＧです。モンスターを捕獲・育成して、全国のユーザーと対戦することもできます。
（バンダイナムコオススメゲーム）	バンダイナムコゲームス公式サイトです。バンダイナムコゲームスの最新情報にアクセスできます。
（Book Reader）	コミック、書籍、写真集、雑誌が楽しめる電子書籍サービスです。 ウェブページで電子書籍を選んで、専用のビューアアプリでダウンロード・購読をすることができます。

（マクドナルド）	マクドナルドの公式会員アプリケーションです。最寄りのお店をスマートフォンですぐに検索できたり、会員限定クーポンなどが使えます。その他にも、マクドナルドで実施中のキャンペーンや新商品情報が満載です。
（COOKPAD）	キーワードや材料などから、レシピを検索できます。
（ラーメン）	最寄りのラーメン店を素早く検索するアプリケーションです。お出かけ先で、お好みのラーメンを探す時のお役に立ちます。
（道の駅）	周辺にある道の駅を素早く検索するアプリケーションです。 一般道路でのドライブやツーリング時に、「道の駅」へ行きたい方などのお役にたちます。
（温泉）	周辺にある温泉宿・温泉施設を素早く検索するアプリケーションです。レジャーやおでかけなどにお役に立ちます。
（レジャー）	最寄りのレジャー施設を素早く検索するアプリケーションです。休日のお出かけ先選びにお役に立ちます。
（あぐらいふ）	日常生活をバックアップする「生活☆応援アプリ」です。豊富な周辺情報、地図ベースの簡単操作の検索機能で日常生活を応援します。

ウィルコムおすすめ

アイコン	機能・サービス
（My WILLCOM）	契約内容の変更や料金の確認が24時間オンラインで簡単にお手続きできます。
（はじめに）	スマートソニックレシーバーの説明、フォントサイズ、デイリーステップの設定を行います。
（Yahoo!）	Yahoo!検索を利用して、インターネット上の情報を検索することができます。
（Y!ボックス）	写真や動画、テキストや音声データをいつでも簡単に保存や閲覧、公開ができるストレージサービスです。パソコンにも対応しており、スマートフォンで保存したデータを自宅のパソコンから閲覧することもできます。
（テザリング）	4G対応スマートフォンをモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。 ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。
（ヤフオク!）	日本最大級のネットオークションサイト「Yahoo!オークション」の公式アプリケーションです。商品の検索や入札、出品、マイ・オークションの管理ができます。
（スマセレ）	お好みのセレクトを選んで厳選アプリケーションとホーム画面を一括ダウンロードできます。2クリックでセレクトをすばやく交換できます。ホーム画面とアプリケーションを自分好みにまるごとカスタマイズすることができます。
（データ移行）	アドレス帳、カレンダー、ブックマークをmicroSDカードにバックアップしたり、バックアップしたデータの読み込みができます。
（Wi-Fi）	最寄りのWi-Fiスポットをアプリケーションを開くだけでお教えします。 特に外出中、動画やゲームを楽しんだり、大容量データをダウンロードしたい時など、高速にインターネットアクセスしたい時にお役にたちます。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（VirusScan）	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。インストールしたアプリケーション、メール添付ファイル、microSDカードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。

（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。また、あらかじめ設定したメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（Y!天気・災害）	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するウィジェットです。ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、他のアプリケーションを使用している時でも天気をチェックすることができます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。

Googleサービス

アイコン	機能・サービス
（Playストア）	Google Play™から、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
（ニュースと天気）	現在地の天気予報とニュースを確認することができます。都市を指定して、天気予報を確認することもできます。ニュースは、指定したトピックが表示されます。情報は、手動更新のほか、間隔を指定して自動更新できます。
（Google）	Google検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。世界のさまざまなウェブページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（音声検索）	検索キーワードをキー操作入力することなく、本機に向かって話すだけで、インターネット上のさまざまな情報を検索することができます。ウェブページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（Chrome）	インターネットにアクセスして、検索やウェブページの閲覧が可能です。 PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。 また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
（Playムービー）	サーバーからレンタルした動画コンテンツや、自分で録画した動画コンテンツを管理することができます。
（Playブックス）	世界中の図書館や出版社のたくさんの書籍を検索してプレビューができます。
（ダウンロード）	ブラウザを利用してダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認することができます。ファイルのダウンロードを中断／再開したり、ダウンロード完了済みのファイルを削除したりすることができます。
（ナビ）	見知らぬ土地でも目的地を入力するだけで、現在地から目的地までの経路情報や所要時間を、ナビ画面で確認することができます。 音声ガイドによる案内なども利用することができるので、カーナビゲーションにもなります。
（ローカル）	レストランやATM、観光スポット、ガソリンスタンドなどの、現在地付近の情報を入手することができます。地図上に表示したり、情報から電話をかけたり、その場所までの経路を検索したりすることもできます。
（Google設定）	Google+やGoogleマップ、Latitudeなどに関する設定ができます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

設定画面が表示されます。

2

プロフィール



電話番号を確認できます。

マナーモードについて

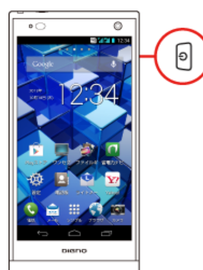
マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモード中でも、カメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影開始／終了音、メディア再生音量、アラーム音などは鳴ります。

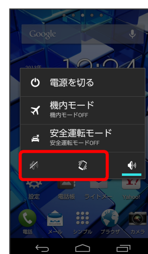
1

（長押し）



2

（ミュート）／ （バイブ）



マナーモードが設定されます。

・ （ミュート）に設定すると、バイブレーションによる通知も行われないように設定されます。
・マナーモードを解除するには、 を長押しして をタップします。
・ （音量下キー）を長押ししても、マナーモードを設定／解除できます。

安全運転モードを利用する

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、本機から音が出ないようにします。このとき相手には通話ができないことをお知らせし、相手のメッセージを録音できます。

1

（長押し）



2

安全運転モード



安全運転モードが設定されます。

・安全運転モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと安全運転モードが解除されます。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

1

（長押し）



2

機内モード



機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。

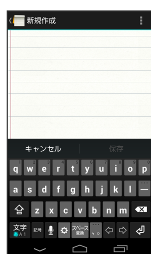
文字を入力する

キーボードについて

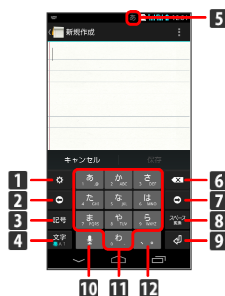
文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「テンキー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「フルキー」があります。

- 「テンキー」と「フルキー」を切り替えるには、キーボード表示中に ⚙ をタップして テンキー⇔フルキー をタップします。キーボード表示中に 文字 をロングタッチして テンキー⇔フルキー をタップしても切り替えられます。





テンキー画面の見かた



1. 文字入力の設定を行います。文字入力中は、入力中の文字を、文字入力キーに割り当てられている1 つ前の文字に戻ります。
2. カーソルを左に移動します。
3. 絵文字／記号／顔文字リストを表示します。文字入力中は、変換候補を英数字やカナに切り替えます。ロングタッチすると引用入力（マッシュルーム）を利用できます。
4. 文字種を切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定を行います。右にドラッグするとすべての文字種が表示されます。
5. 現在の文字種が表示されます。
6. カーソルの前の文字を削除します。
7. カーソルを右に移動します。
8. スペース入力、または文字の変換を行います。
9. 改行入力、または入力中の文字を確定します。
10. 音声入力に切り替えます。文字入力中は、入力中の文字に対し、「゛」（濁点）／「゜」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。
11. キーに割り当てられている文字を入力します。
12. 「、」（読点）、「。」（句点）などを入力します。

フルキー画面の見かた



1 文字を入力します。

2 英字入力しているときにタップすると、大文字／小文字を切り替えることができます。数字入力しているときにタップすると、入力できる記号が切り替わります。

3 文字種を切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定を行います。

4 現在の文字種が表示されます。

5 カーソルの前の文字を削除します。

6 改行入力、または入力中の文字を確定します。

7 絵文字／記号／顔文字リストを表示します。ロングタッチすると引用入力（マッシュルーム）を利用できます。

8 音声入力に切り替えます。

9 文字入力の設定を行います。

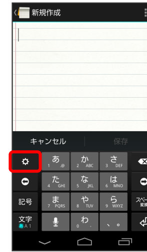
10 スペース入力、または文字の変換を行います。

11 カーソルを移動します。

文字種を切り替える

1

文字入力画面（テンキー）で ⚙ をタップ



2

入力モード切替 ➡ 入力する文字種をタップ



文字種が切り替わります。

・文字入力画面で 文字 をロングタッチして 入力モード切替 をタップしても切り替えられます。

ひらがなを入力する（テンキー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が「ひらがな漢字」になっていることを確認



2

か（4回） → あ（2回） → た（1回） → あ（2回） → 確定



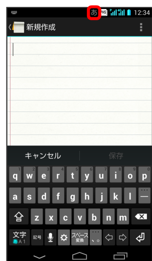
文字が入力されます。

ひらがなを入力する（フルキー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が「ひらがな漢字」になっていることを確認



2

k → e → i → t → a → i → 確定



文字が入力されます。

漢字を入力する

テンキーで、「携帯」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が「ひらがな漢字」になっていることを確認



2

か（4回） → あ（2回） → た（1回） → あ（2回）



変換候補が表示されます。

・変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補エリアを上下方向にフリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。また、▼ をタップすると、変換候補エリアを広げて変換候補を表示できます。

3

変換候補で「携帯」をタップ



文字が入力されます。

カタカナを入力する

テンキーで、「ケイタイ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が「全角カタカナ」になっていることを確認



2

カ（4回） → ア（2回） → タ（1回） → ア（2回） → 確定



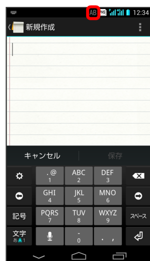
文字が入力されます。

英字を入力する

テンキーで、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が「半角英字」になっていることを確認



2

JKL（2回）→ DEF（2回）→ GHI（3回）→ TUV（1回）→ ABC（1回）→ GHI（3回）→ 確定

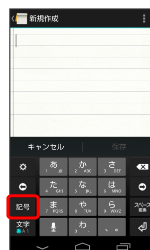


文字が入力されます。

絵文字／記号／顔文字を入力する

1

文字入力画面で 記号



2

絵文字 ／ 記号 ／ (^_^) → 絵文字や記号、顔文字をタップ



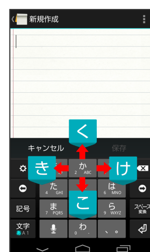
絵文字／記号／顔文字が入力されます。

フリック入力について

テンキーで入力するとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。
「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

か を上下左右にフリック



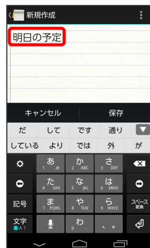
フリックした方向の文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

テンキーを使用しているときを例に説明します。

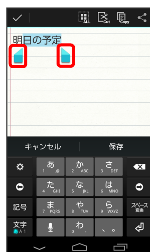
1

入力済みの文字をロングタッチ



2

／ をドラッグして文字列を選択

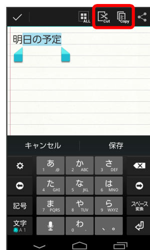


選択した文字列がハイライト表示されます。

・全選択する場合は、 をタップします。

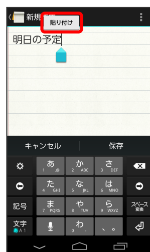
3

（切り取り）／ （コピー）



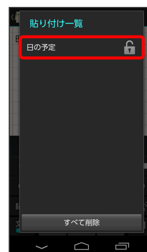
4

貼り付ける位置をタップ 貼り付け



5

貼り付ける文字列をタップ



切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

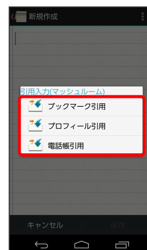
・文字列を左右にフリックすると、一覧から削除できます。
・ をタップすると文字列の保護が、 をタップすると文字列の保護の解除ができます。
・ すべて削除 をタップすると、保護していない文字列のすべてを、一覧から削除できます。

引用入力（マッシュルーム）を利用する

マッシュルームを利用すると、いろいろな機能から文字を引用して入力できるようになります。

1

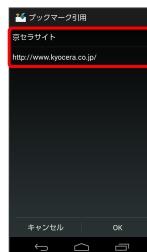
文字入力画面で 記号 をロングタッチ 対象の機能をタップ



・ 引用入力（マッシュルーム） をタップしても利用できます。
・ をロングタッチして 引用入力（マッシュルーム） をタップしても利用できます。

2

引用して入力したい文字を選択



3

OK

文字が入力されます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する設定が行えます。設定項目は次のとおりです。

項目	説明
キー操作音	キーをタップしたとき音を鳴らすかどうかを設定できます。
キー操作バイブ	キーをタップしたとき振動させるかどうかを設定できます。
キーポップアップ	キーをタップしたとき、キーを拡大表示するかどうかを設定できます。
キーボードタイプ	キーボードのタイプを設定できます。
キーサイズ	キーボードのサイズを設定できます。
他の入力方法に切り替え	入力方法選択キー（ ）を、キーボードに表示するかどうかを設定できます。
音声入力キーを表示	音声入力機能を利用するかどうかを設定できます。
左右キーを表示	フルキーにしたときに左右キーを表示するかどうかを設定できます。
フルスクリーンモード	横画面時に、文字入力欄をフルスクリーンモードにするかどうかを設定できます。
候補表示行数	変換候補を表示するときの行数を設定できます。
フリック入力	フリック入力を有効にするかどうかを設定できます。
フリック感度	フリック入力時の感度を設定できます。
トグル入力	フリック入力有効時も、キーをタップして入力する方法を有効にするかどうかを設定できます。
自動カーソル移動	自動でカーソルが移動するまでの速さを設定できます。
日本語候補学習	入力した日本語の語句を学習させるかどうかを設定できます。
日本語予測変換	入力時に日本語の変換候補を表示するかどうかを設定できます。
日本語ワイルドカード予測	入力した文字数から日本語の変換候補を表示するかどうかを設定できます。
候補学習	入力した英語の語句を学習させるかどうかを設定できます。
予測変換	フルキーで英字入力時に、入力時に英語の変換候補を表示するかどうかを設定できます。
ワイルドカード予測	入力した文字数から英語の変換候補を表示するかどうかを設定できます。
入力ミス補正	入力間違いの修正候補を表示するかどうかを設定できます。
自動大文字変換	英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字にするかどうかを設定できます。
自動スペース入力	英字入力時に、変換候補をタップしたときに自動で半角スペースを入力するかどうかを設定できます。
引用入力（マッシュルーム）	引用入力（マッシュルーム）を使用するかどうかを設定できます。
日本語	日本語ユーザー辞書の単語を編集できます。
英語／その他	英語ユーザー辞書の単語を編集できます。
学習辞書リセット	学習辞書をリセットできます。
設定リセット	すべての設定を初期化します。

1

文字入力画面で ／ 各種設定



・ をロングタッチして 各種設定 をタップしても設定できます。

2

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

基礎知識／基本操作

Googleアカウントを利用する

Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されるアプリケーションがあります。

Googleアカウントを取得する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

アカウントと同期



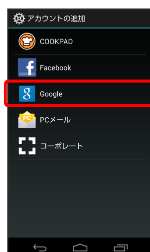
3

アカウントを追加



4

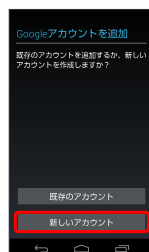
Google



Googleアカウントの追加画面が表示されます。

5

新しいアカウント



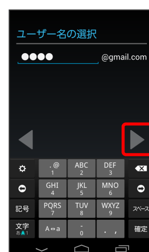
6

姓を入力 ➡ 名を入力 ➡ ▶



7

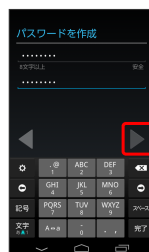
メールアドレスを入力 ➡ ▶



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

8

パスワードを入力 ➡ パスワードを再度入力（確認用） ➡ ▶



9

セキュリティ保護用の質問欄をタップして質問をタップ ➡ 答えを入力 ➡ 予備のメールアドレスを入力 ➡ ▶



10

Google+に参加する ／ 今は設定しない



・Google+に参加するときは、 Google+に参加する をタップし、▶をタップします。その後は、画面の指示に従って操作するとGoogleアカウントの追加が完了します。

・Google+への参加をスキップするときは、 今は設定しない をタップします。

11

ウェブページの閲覧履歴を有効にするかどうか選択 ➡ Google Play™から最新のニュースやクーポンを受信するかどうか選択 ➡ ▶



12

表示された文字を入力 ➡ ▶



・歪んだ文字が表示されます。文字が読みづらい場合は、何か文字を入力して▶をタップしてください。違う文字が表示されます。

・歪んだ文字が表示されなかったときは、手順13に進んでください。

13

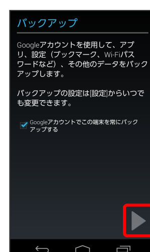
後で行う



・クレジットカード登録画面が表示されなかったときは、手順14に進んでください。

14

▶



 Googleアカウントの追加が完了します。

・Googleアカウントの作成が2つ目以降の場合は、引き続き同期設定を行う画面が表示されます。

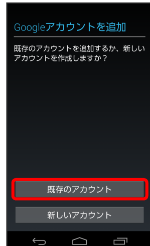
・本機はGoogleアカウントによるバックアップには対応していません。

Googleアカウントでログインする

Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウントの追加画面が表示されます。取得したGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

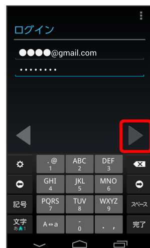
既存のアカウント



Googleアカウントのログイン画面が表示されます。

2

メールアドレスを入力 → パスワードを入力 → ▶



3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントのログインが完了します。

Googleアカウント利用時のご注意

GoogleアカウントのIDやパスワードは各種設定機能や同期機能、画面ロックの解除などでも使用しますので、メモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。

Google Play™について

Google Play™（Androidマーケット™）では、お気に入りの音楽、映画、書籍、Androidアプリケーションやゲームを見つけることができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （Playストア）

Google Play™画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ → インストール → 同意する

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （Playストア）

Google Play™画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ → 金額をタップ → 画面の指示に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

アプリケーションを更新する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （Playストア）

Google Play™画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

 マイアプリ 更新するアプリケーションをタップ 更新 次へ

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは一度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、一度だけ有効です。

Google Play™画面で マイアプリ アプリケーションをタップ 払い戻し

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play™画面で マイアプリ アプリケーションをタップ 自動更新 （ 表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play™利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play™」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

暗証番号について

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

・暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

セキュリティ



3

USIMカードロック設定 ➡ USIMカードロック ➡ PINコードを入力 ➡ OK



PINコードが有効になります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

セキュリティ



3

USIMカードロック設定 ➡ PINコードの変更 ➡ 現在のPINコードを入力 ➡ OK ➡ 新しいPINコードを入力 ➡ OK ➡ 新しいPINコードを再度入力 ➡ OK



PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターにてUSIMカードの再発行（有償）が必要になります。

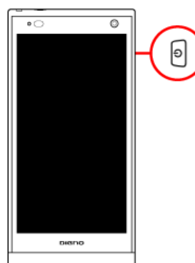
画面をロックする

一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。 を押して手動で画面をロックすることもできます。バッテリーの消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

画面ロックを解除する

1

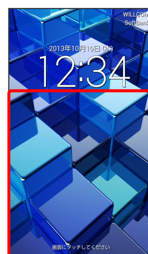
画面ロック中に



画面ロック解除画面が表示されます。

2

画面を上にフリック



画面ロックが解除されます。

- セキュリティの 画面のロック で画面ロック解除方法を設定している場合は、画面ロック解除の操作が必要です。
- 画面を左にフリックすると、すぐごえが起動します。
- 画面を右にフリックすると、すぐ文字が起動します。
- 画面を下にフリックすると、カメラが起動します。
- 画面ロック解除画面から起動できるアプリケーションは変更できます。詳しくは「画面ロック解除画面から起動するアプリケーションを変更する」を参照してください。

画面ロック解除用のロックNo.／パスワードについて

本機で画面ロック解除用のロックNo.／パスワードを設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。
PHSの電話番号が未登録の場合やUSIMカードを挿入していない場合、ソフトウェア更新できません。

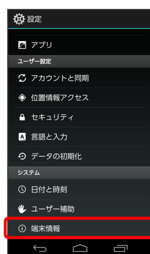
ソフトウェアを更新する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

端末情報



3

ソフトウェアアップデート ➡ ソフトウェア更新開始 ➡ 画面の指示に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新を行う前に

各種操作をすべて終了したあとでソフトウェア更新を行ってください。また、本機の状況（故障・破損・水漏れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよいところで、移動せずに操作してください。また、バッテリー残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、バッテリー残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ほかの機能を操作している場合

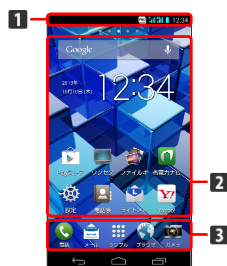
ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。

画面の見かた

ホーム画面のしくみ

ホーム画面は電源を入れたときに表示される、本機の操作の中心となる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのショートカットやウィジェット、フォルダを表示させることができます。

ホーム画面の見かた



1 ステータスバー
2 タップしたアプリケーションが起動します。
3 クイック起動エリア

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は、5つのシートに分かれています。各ホーム画面をアイコンやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

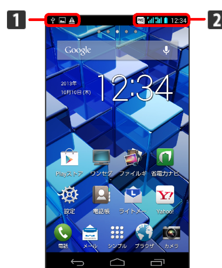
- ホーム画面上部の ● をタップしても、ほかの画面シートに切り替えることができます。
- ほかのホーム画面シートを表示しているときに をタップすると、ホームに設定している画面に戻ります。
- ホーム画面でピンチイン（2本の指を閉じる）すると、ホーム画面シートの追加や削除などを行うことができます。ホームに設定している画面で をタップしても、同様の操作ができます。



ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



1 通知アイコン
2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
	新着PCメールあり
	新着SMS／WILLCOMメールあり
	新着ライトメールあり
	新着チャットあり
	簡易留守録メッセージあり（PHS）
	簡易留守録メッセージあり（3G）
	音楽再生中
	Wi-Fi利用可能
	USB接続中
	着信中／通話中
	不在着信あり（PHS）
	不在着信あり（3G）
	着信拒否あり（PHS）
	着信拒否あり（3G）
	留守番電話（PHS）
	新着留守番メッセージあり
	予定
	スヌーズ中／未確認のアラームあり
	タイマー動作中
	ストップウォッチ動作中
	緊急速報メール受信
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリケーションのインストール完了／アップデート可能アップデート
	現在地取得中
	Bluetooth®によるファイル共有
	microSDカード取り外し可能
	microSDカード準備中
	スクリーンショット
	スクリーンショット失敗
	ワンセグ視聴中
	ワンセグ録画中
	省電力ナビ設定中

・このほかにも、使用するアプリケーションによって異なる通知アイコンが表示されます。

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	簡易留守録設定中
	Bluetooth®オン
	Bluetooth®デバイスに接続中
	マナー（ミュート）モード設定中
	マナー（バイブ）モード設定中
	安全運転モード
	データ通信中（4G）
	データ通信中（3G）
	データ通信中（GSM）
	データ通信中（HSPA）
	Wi-Fiネットワーク接続中
	電波レベル
	ローミング中
	分計発信設定中（PHS）
	圏外（PHS）
	圏外（3G／4G）
	機内モード（PHS）
	機内モード（3G／4G）
	要充電
	バッテリー残量が少なくなっています
	バッテリー残量十分
	バッテリー充電中
	アラーム設定中
	おサイフケータイ®ロック中
	すぐごえ自動起動設定中

・このほかにも、使用するアプリケーションによって異なるステータスアイコンが表示されます。

通知パネルを利用する

ステータスバーを下向きにドラッグ／フリックすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下向きにドラッグ／フリック

通知パネルが表示されます。通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルの見かた



1 Wi-FiのON／OFFを切り替えます。

2 GPSのON／OFFを切り替えます。

3 音声発信方法のPHS／3Gを切り替えます。

4 画面回転のON／OFFを切り替えます。

5 明るさの設定を切り替えます。

6 「通知パネル設定」を選択すると、通知パネルを編集できます。「端末設定」を選択すると、端末設定画面を開きます。

7 お知らせ表示を消去します。

8 着信などの通知や実行中の機能を表示します。

9 カレンダーを起動します。

10 上方向にドラッグ／フリックすると通知パネルを閉じます。

通知パネルをカスタマイズする

項目を表示／非表示にする

通知パネルで ⋮ → 通知パネル設定 → 表示項目 → 項目をタップして表示／非表示を選択 → OK

項目を入れ替える

通知パネルで ⋮ → 通知パネル設定 → 並び替え → 入れ替える項目をロングタッチ → 入れ替えたい位置へドラッグ → OK

各項目内をカスタマイズする

通知パネルで ⋮ → 通知パネル設定 → ON／OFF設定 ／ アプリショートカット設定 ／ 簡単SNS投稿設定 → + → 追加したい機能を選択 → OK

・ON／OFF設定 ／ アプリショートカット設定 ／ 簡単SNS投稿設定 をタップしたあとに、入れ替え／削除したい機能をロングタッチすると、機能の入れ替え／削除が行えます。

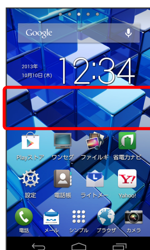
ホーム画面をアレンジする

ホーム画面の壁紙を設定したり、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加してアプリケーションやデータに簡単にアクセスできます。

壁紙を変更する

1

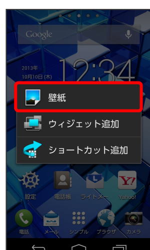
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



ホーム画面の設定画面が表示されます。

2

壁紙



3

壁紙の種類を選択 ➡ 壁紙を選択 ➡ OK ／ 壁紙に設定

壁紙が設定されます。

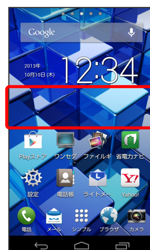
・設定した壁紙によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

ショートカットを追加する

アプリケーションのショートカットを追加します。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



ホーム画面の設定画面が表示されます。

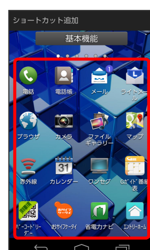
2

ショートカット追加



3

アプリケーションをタップ

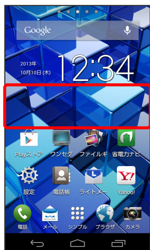


ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



ホーム画面の設定画面が表示されます。

2

ウィジェット追加



3

ウィジェットをタップ



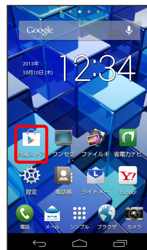
ウィジェットが追加されます。

・ウィジェットによっては、ウィジェットのサイズを調節できることがあります。サイズ枠をドラッグしてサイズを調節できます。

フォルダを追加する

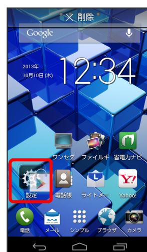
1

ホーム画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ



2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ



フォルダが追加されます。

エントリーホームを利用する

ホーム画面やメニュー表示を、従来の携帯電話のようにシンプルでわかりやすく表示できます。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （エントリーホーム）

2

OK

エントリーホームが設定されます。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➡ 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➡ 削除 へドラッグ

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ ➡ ウィンドウ下部のタイトルバーをタップ ➡ フォルダ名を入力 ➡ 完了

をタップしたときに表示するホーム画面（メインホーム画面）シートを設定する

ホーム画面でピンチイン（2本の指を閉じる）／メインホーム画面で ➡ 対象のホーム画面シートの

ホーム画面シートを追加する

ホーム画面でピンチイン（2本の指を閉じる）／メインホーム画面で ➡

ホーム画面シートを移動する

ホーム画面でピンチイン（2本の指を閉じる）／メインホーム画面で ➡ 対象のホーム画面シートをロングタッチ ➡ 移動したい位置にドラッグ

ホーム画面シートを削除する

ホーム画面でピンチイン（2本の指を閉じる）／メインホーム画面で ➡ 対象のホーム画面シートをロングタッチ ➡ 削除 へドラッグ

エントリーホームを通常のホーム画面に戻す

ホーム画面で （メニュー） ➡ 設定 ➡ 通常ホーム切替 ➡ OK

アプリ一覧画面をアレンジする

アイコンの表示順を切り替える

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ ➡ アプリの表示順



2

50音順 ／ ダウンロード順 ／ カテゴリー順



アイコンの表示順が切り替わります。

アイコンを並び替える

アプリの表示順をカテゴリー順に設定しているときに利用できます。

1

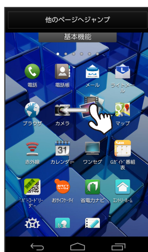
ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ ➡ アプリの並び替え



並び替え画面が表示されます。

2

対象のアイコンをロングタッチ ➡ 移動したい場所にドラッグ



・他のページへジャンプ へドラッグすると、ほかのページに移動させることができます。

3

完了



アイコンの位置が保存されます。

画面ロック解除画面をアレンジする

画面ロック解除画面の壁紙を設定したり、ショートカットやウィジェットを追加してアプリケーションやデータに簡単にアクセスできます。画面ロック解除方法を スライド に設定しているときに利用できます。

画面ロック解除画面の壁紙を変更する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

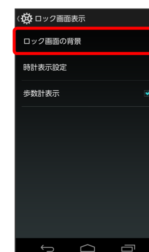
2

ディスプレイ



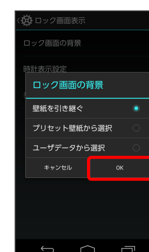
3

ロック画面表示 ➡ ロック画面の背景



4

壁紙を引き継ぐ ／ プリセット壁紙から選択 ／ ユーザデータから選択 ➡ OK



5

画面の指示に従って設定

画面ロック解除画面の壁紙が設定されます。

新着表示を設定する

新着情報があったときに、画面ロック解除画面に新着情報を表示するアプリケーションを設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

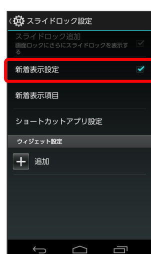
2

セキュリティ



3

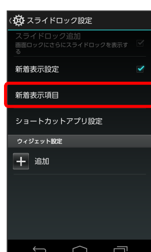
スライドロック設定 ➡ 新着表示設定 （ ☑ 表示）



・新着表示設定 を再度タップすると新着表示がOFF（ ■ 表示）になります。

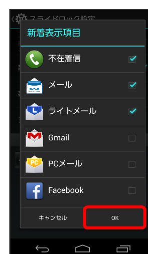
4

新着表示項目



5

新着表示する項目を選択 ➡ OK



新着表示項目が設定されます。

画面ロック解除画面から起動するアプリケーションを変更する

画面ロック解除画面で、画面をフリックして起動するアプリケーションを変更します。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

セキュリティ



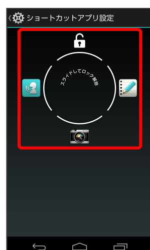
3

スライドロック設定 ➡ ショートカットアプリ設定



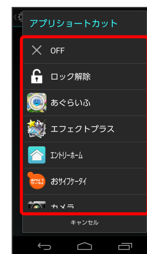
4

変更するアプリケーションをタップ



5

ショートカットを設定するアプリケーションをタップ



画面ロック解除画面から起動するアプリケーションが設定されます。

- OFF をタップすると、設定されているアプリケーションを解除できます。
- ロック解除 をタップすると、画面ロックの解除を設定できます。

画面ロック解除画面にウィジェットを追加する

画面ロック解除画面でウィジェットを利用できます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

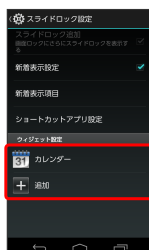
2

セキュリティ



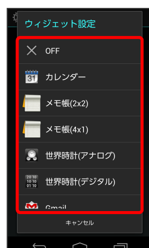
3

スライドロック設定 ➡ 追加 ／変更したいウィジェットをタップ



4

追加するウィジェットをタップ



画面ロック解除画面にウィジェットが追加されます。

・ウィジェットによっては、ウィジェットの詳細を設定できることがあります。画面の指示に従って操作してください。

・OFF をタップすると、設定されているウィジェットを解除できます。

画面ロック解除画面でのウィジェットの表示について

画面ロック解除画面にウィジェットを追加すると、画面ロック解除画面にガイドが表示されます。右のガイドを左にフリック／左のガイドを右にフリックすると、ウィジェット画面に切り替わります。

・ウィジェット画面表示中も、画面ロックを解除できます。



画面ロック解除画面アレンジ時の操作

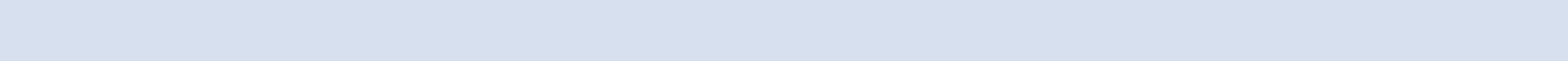
画面ロック解除画面に表示する時計を設定する

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定） ➡ ディスプレイ ➡ ロック画面表示 ➡ 時計表示設定 ➡ 画面を左右にフリックして表示する時計を選択 ➡ 時計に設定

画面ロック解除画面に歩数を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定） ➡ ディスプレイ ➡ ロック画面表示 ➡ 歩数計表示

・歩数計表示 をタップするたびに、ON（ ）／OFF（ ）が切り替わります。



電話／電話帳

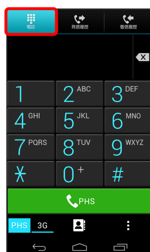
電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。PHSで音声発信する場合を例に説明します。

電話をかける

1

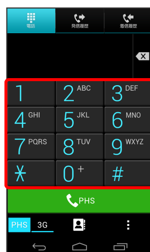
ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話）



電話番号発信画面が表示されます。

2

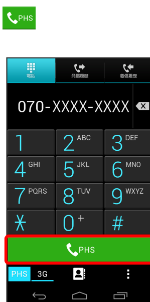
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

PHS

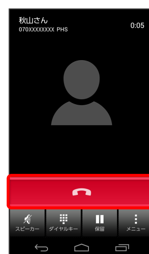


電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

・3G発信をするときは、発信する前に 3G をタップして3G発信に切り替えてください。

4

通話が終了したら

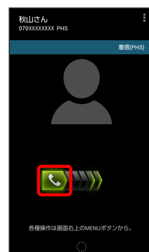


通話が終了します。

電話を受ける

1

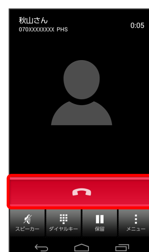
電話がかかってきたら を右にドラッグ



通話ができます。

2

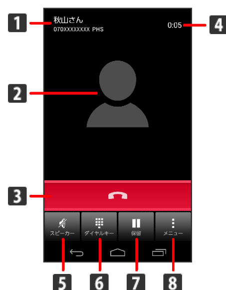
通話が終了したら



通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



1 相手の名前／電話番号が表示されます。
2 連絡先に登録している画像が表示されます。
3 通話を終了します。
4 通話時間が表示されます。
5 スピーカーを使って通話します。
6 ダイヤルキーを表示します。
7 通話を保留します。
8 メニューを表示します。

通話について

緊急通報位置通知について

3Gに設定中の本機から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

通話中の着信について

通話中に着信があると、かけてきた相手の名前／電話番号が表示されます。
ただし、通話していないほうの電話番号に電話がかかってきたときは、通話を終了して新たな着信に応答することができます。

電話利用時の操作

録音された留守番電話を再生する

電話番号発信画面で ＊ ➡ 9 ➡ 3 ➡ 1 ➡ 

ウィルコムの留守番電話センターに発信します。

通話中に着信した電話を確認する

表示される確認画面で OK

番号非通知／番号通知を付加する

電話番号発信画面で ⋮ ➡ 番号非通知（184）付加 ／ 番号通知（186）付加

分計発信を一時的に設定する（PHSのみ）

電話番号発信画面で ⋮ ➡ 分計発信一時設定

分計発信一時設定を解除するには、 分計発信一時解除 をタップします。

着信音を止める

着信中に ▶ ／ ◀ を押す

簡易留守録で応答する

着信中に ⋮ ➡ 簡易留守録応答

応答を保留する

着信中に ⋮ ➡ 応答保留

着信を転送する（3Gのみ）

着信中に ⋮ ➡ 転送

着信を拒否する

着信中に ⋮ ➡ 拒否

通話音量を調節する

通話中に ▶ ／ ◀

相手に音声が聞こえないようにする

通話中に ⋮ ➡ ミュート

通話中に ⋮ ➡ ミュート解除 をタップすると、ミュートを解除できます。

別の相手に電話をかける

通話中に ⋮ ➡ 通話を追加 ➡ 別の相手の電話番号を入力 ➡ 📞3G

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

Q. PHSで通話中に受話部から警告音が聞こえる

A. 電波状態が悪いときに圏外警告音を鳴らします。電波の届く場所に移動してください。

音声発信方法を切り替える

通知パネルで簡単にPHS発信と3G発信を切り替えることができます。

PHSと3Gを切り替える

1

ステータスバーを下にドラッグ／フリック

通知パネルが表示されます。

2





音声発信方法が切り替わります。

・ ／ をタップするたびに、音声発信方法がPHS／3Gに切り替わります。

電話帳／通話履歴から電話をかける

電話帳や通話履歴を利用して、簡単に電話をかけることができます。

電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

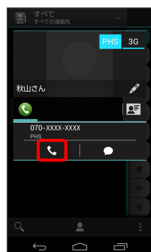
2

対象の連絡先をタップ



3



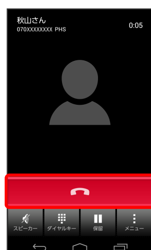


電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

・発信する前に 3G をタップすると、3G発信に切り替わります。

4

通話が終了したら

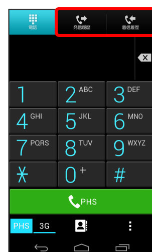


通話が終了します。

通話履歴から電話をかける

1

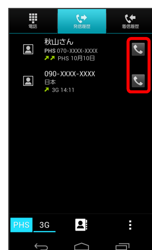
ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話） （発信履歴）／ （着信履歴）



発信／着信履歴一覧画面が表示されます。

2

対象の履歴の

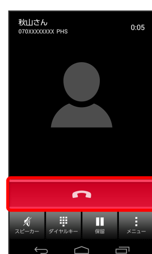


電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

・発信する前に 3G をタップすると、3G発信に切り替わります。

3

通話が終了したら



通話が終了します。

発着信履歴利用時の操作

簡易留守録を再生する

着信履歴一覧画面で対象の履歴をタップ → 簡易留守録再生

・簡易留守録があるときにのみ表示されます。

メールを作成する

履歴一覧画面で対象の履歴をタップ → 💬 → 📧

ライトメールを作成する

履歴一覧画面で対象の履歴をタップ → 💬 → ✉

電話帳に登録する

履歴一覧画面で対象の履歴をタップ → 電話帳に登録

着信拒否リストに登録する

履歴一覧画面で対象の履歴をタップ → 着信拒否登録 → OK

履歴を削除する

履歴一覧画面で対象の履歴をロングタッチ → 1件削除 → OK

履歴をすべて削除する

履歴一覧画面で ⋮ → 発信履歴を削除 ／ 着信履歴を削除 → OK

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
着信転送サービス（PHS）	圏外時や電源を切っているとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス（PHS）[1]	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
分計発信サービス（PHS）[1]	通話料金の請求先を2ヶ所に分けることができます。
通信中着信サービス（PHS）	通話中に着信させることができます。
発信者番号通知サービス（PHS）	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発信者番号通知サービス（3G）	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。

1　別途お申し込みが必要です。

着信転送サービスを利用する（PHS）

1

ホーム画面で ⋮⋮⋮（シンプル） → ⚙（設定）

2

通話



通話設定画面が表示されます。

3

サービス問い合わせ（PHS） → 着信転送サービスセンター → OK

・着信転送サービスセンターと通話することで転送先の管理を行います。
・着信転送サービス（PHS）と留守番電話サービス（PHS）は同時に利用できません。
・音声発信方法が3Gに設定されているときは、着信転送サービス（PHS）は利用できません。

留守番電話サービスを利用する（PHS）

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

通話



通話設定画面が表示されます。

3

サービス問い合わせ（PHS） 留守電センター OK

・留守電センターと通話することで伝言メッセージの確認と管理を行います。
・留守番電話サービス（PHS）と着信転送サービス（PHS）は同時に利用できません。
・音声発信方法が3Gに設定されているときは、留守番電話サービス（PHS）は利用できません。

分計発信サービスを利用する（PHS）

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

通話



通話設定画面が表示されます。

3

分計発信設定（PHS） （ 表示）



分計発信サービス（PHS）が設定されます。

・ステータスバーの が、 に変わります。

通信中着信サービスを利用する（PHS）

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

通話



通話設定画面が表示されます。

3

通信中着信を許可（PHS） （ 表示）



通信中着信サービス（PHS）が設定されます。

発信者番号通知サービスを利用する（PHS）

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

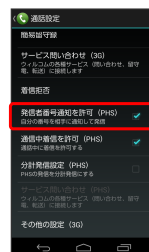
通話



通話設定画面が表示されます。

3

発信者番号通知を許可（PHS） （ 表示）



発信者番号通知サービス（PHS）が設定されます。

発信者番号通知サービスを利用する（3G）

音声発信方法が3Gに設定されているときにのみ、発信者番号通知サービス（3G）を設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

通話



通話設定画面が表示されます。

3

その他の設定（3G）



・音声発信方法が3Gの場合に選択できます。

4

発信者番号通知を許可 （ 表示）



発信者番号通知サービス（3G）が設定されます。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。

新しい連絡先を登録する

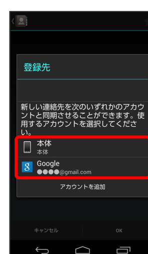
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

使用するアカウントをタップ



3

各項目を入力 OK



連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

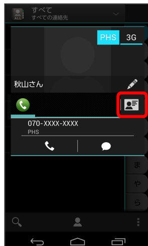
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

電話帳画面の見かた



名称	説明
1 グループ	タップすると、表示する連絡先をグループで切り替えられます。
2 連絡先	タップすると、発信やメールの作成ができます。
3 画像	登録している画像などが表示されます。
4 検索	連絡先を検索できます。
5 索引	索引から連絡先を探せます。
6 メニュー	電話帳の設定や編集などができます。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

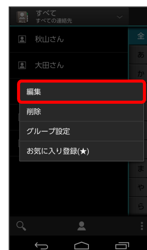
2

対象の連絡先をロングタッチ



3

編集



4

各項目を編集 OK



連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

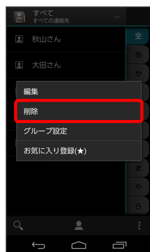
2

対象の連絡先をロングタッチ



3

削除



4

OK

連絡先が削除されます。

電話帳利用時の操作

自分の電話番号を確認する

電話帳画面で プロフィール表示

グループを作成する

電話帳画面で グループ編集 新しいグループの作成 追加する連絡先をタップ OK グループの名前を入力 OK

グループに連絡先を追加する

電話帳画面で グループ編集 対象のグループをタップ 連絡先の登録 対象の連絡先を選択 OK

SNSの画像を連絡先の画像として表示する

電話帳画面で SNS画像登録 利用するSNSを選択 画面の指示に従って操作

登録した画像を電話帳画面に表示するかどうかを設定する

電話帳画面で サムネイル画像表示

・サムネイル画像表示 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

連絡先を選択して削除する

電話帳画面で 削除 対象の連絡先を選択 削除 OK

連絡先を共有する

電話帳画面で対象の連絡先をタップ アプリケーションを選択 画面の指示に従って操作

ほかの連絡先に統合する

電話帳画面で対象の連絡先をタップ 統合 統合先の連絡先をタップ

統合した連絡先を元に戻す

電話帳画面で対象の連絡先をタップ 分割 OK

着信時の動作を個別に設定する

電話帳画面で対象の連絡先をタップ 着信音を設定 各項目を設定 OK

連絡先をホーム画面に配置する

電話帳画面で対象の連絡先をタップ ➡ 👤 ➡ ⋮ ➡ ホーム画面に配置

発信時のPHS発信／3G発信を設定する

電話帳画面で対象の連絡先をタップ ➡ PHS ／ 3G

電話帳利用時のご注意

電話帳の消失または変化について

電話帳に登録したデータは、バッテリーを長い間外していたり、バッテリー残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本体メモリの空き容量について

本体メモリの空き容量が少ないと、連絡先の編集／削除ができない場合があります。ご注意ください。

電話帳をインポートする

microSDカードから電話帳をインポートする

microSDカードにバックアップした電話帳をインポート（読み込み）できます。あらかじめ、microSDカードを取り付けておいてください。

1

ホーム画面で ⋮⋮ （シンプル） ➡ ▦ （アプリ一覧） ➡ 👤 （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

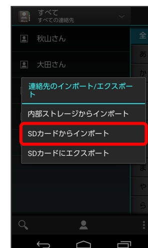
2

⋮ ➡ インポート／エクスポート



3

SDカードからインポート



4

画面の指示に従って操作

インポートが完了します。

赤外線で電話帳をインポートする

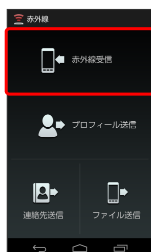
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （赤外線）

赤外線画面が表示されます。

2

赤外線受信



3

相手機器でデータ送信の操作を実行 OK OK

- 認証コード入力画面が表示された場合は、認証コードを入力して OK をタップします。
- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

電話帳登録の操作を行う

電話帳にデータが登録されます。

電話帳をバックアップする

microSDカードに電話帳をバックアップ（保存）できます。

microSDカードに電話帳をバックアップする

あらかじめ、microSDカードを取り付けておいてください。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

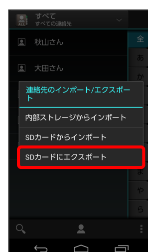
2

インポート／エクスポート



3

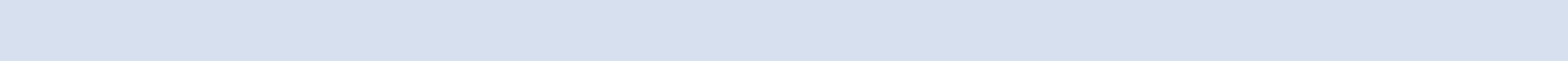
SDカードにエクスポート



4

画面の指示に従って操作

microSDカードに連絡先が保存されます。



メール／ブラウザ

メールの種類について

WILLCOMメール

PHS電話機の他、他社の携帯電話、パソコンなどのＥメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信できます。
相手から送られてきたＥメールはウィルコムのメールサーバーに蓄積されます。電波の届かないところにいたり、電源をOFFにしていたりしても、あとでウィルコムのメールサーバーから受信できます。

SMS

携帯電話（3G）の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。本機の3Gの電話番号を利用してメッセージを送受信します。

ライトメール

PHSの電話番号を宛先として短いメッセージ（全角45文字まで）の送受信ができます。本機のPHSの電話番号を利用してメッセージを送受信します。

Gmail

GmailはGoogleのウェブメールサービスです。ウェブ上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

・インターネットメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
・本機のインターネットメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

Wi-Fi利用時のWILLCOMメールの送受信について

WILLCOMメールを、Wi-Fiを利用して送受信できます。

Wi-Fi利用時の送受信を設定する

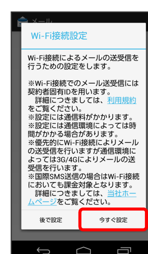
メールを初めて起動したときは、Wi-Fi利用時にWILLCOMメールを送受信するための設定を行います。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール）

2

今すぐ設定



Wi-Fi利用時の送受信が設定されます。

あとからWi-Fi利用時のWILLCOMメール送受信を設定する

フォルダー一覧画面で ➡ 設定 ➡ 送受信 ➡ Wi-Fi接続設定

スリープ（画面消灯）時のWILLCOMメール受信について

スリープ（画面消灯）時もWi-Fiを利用してWILLCOMメールを受信する場合は、端末設定のWi-Fi設定で、Wi-Fiのスリープを無効にしてください。

フォルダ一覧モード／スレッド一覧モードについて

メールの表示方法には、フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードの2種類があります。

フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードを切り替える

1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （メール）

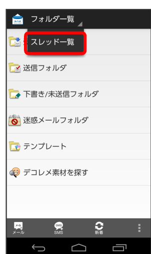
2

現在の一覧モード名をタップ



3

変更後の一覧モード名をタップ



一覧モードが切り替わります。

フォルダ一覧モードについて

フォルダ一覧モードでは、「受信フォルダ」、「送信フォルダ」などに分けてメールを保存します。



スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信したWILLCOMメール／SMSを宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、秋山さんとやりとりしたメールを確認するときは、ひとつのスレッドの中で秋山さんと会話をしているように表示されます。



1 送受信した相手のスレッド
2 送受信したメール内容

WILLCOMメール／SMSを送信する

WILLCOMメールを送信する

1

ホーム画面で （シンプル） ▶ （アプリ一覧） ▶ （メール） ▶ メール



2



・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

送信する宛先を選択 ▶ OK



・電話帳 をタップし、送信履歴 ／ 受信履歴 をタップすると、送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
・送信する宛先を設定したあと、●●●● をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCcやBccに設定できます。
・送信する宛先を設定したあと、●●●● をタップし、× をタップすると宛先を削除できます。

4

件名入力欄をタップ ▶ 件名を入力



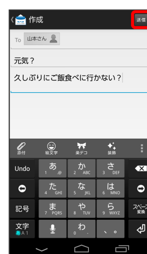
5

本文入力欄をタップ ▶ 本文を入力



6

送信



・送信 をタップする前に を押して画面を切り替えると、作成中のWILLCOMメールを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

7

送信

WILLCOMメールが送信されます。

・送信できなかった場合は、WILLCOMメールが下書きとして保存されます。

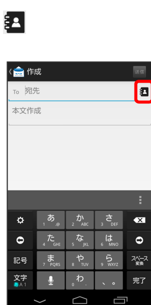
SMSを送信する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （メール） SMS



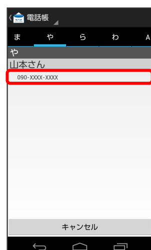
2



・宛先入力欄に電話番号を直接入力することもできます。

3

送信する宛先をタップ



・電話帳 をタップし、 送信履歴 ／ 受信履歴 をタップすると、送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
・送信する宛先を設定したあと、 ●●●● をタップすると、宛先の電話番号を確認できます。
・送信する宛先を設定したあと、 ●●●● をタップし、 × をタップすると宛先を削除できます。

4

本文入力欄をタップ 本文を入力



5

送信



・送信 をタップする前に を押して画面を切り替えると、作成中のSMSを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

6

送信

SMSが送信されます。

・送信できなかった場合は、SMSが下書きとして保存されます。

下書きについて

下書きは、フォルダ一覧モードでは 下書き／未送信フォルダ に保存され、スレッド一覧モードでは下書きと表示されます。下書きのWILLCOMメール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

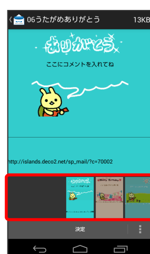
WILLCOMメールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

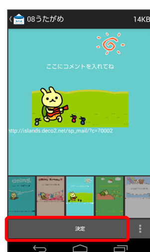
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （メール） テンプレート 左右にフリックしてテンプレートを選択



2

決定



3

宛先を入力 件名を入力 本文を入力 送信



4

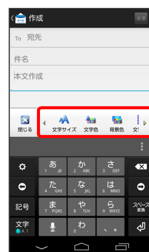
送信

デコレメールが送信されます。

メールを装飾する

1

WILLCOMメール作成中に 装飾 装飾方法をタップ 画面の指示に従ってメールを装飾



メールが装飾できます。

・左右にフリックすると、ほかの装飾方法を確認できます。

WILLCOMメール／SMSを受信／返信する

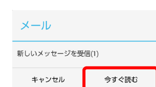
WILLCOMメールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージのお知らせ画面と、通知アイコンが表示されます。

1

今すぐ読む



メール詳細画面が表示されます。

- 通知アイコンから確認するには、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。
- 新着メールが2通以上あるときは、サブフォルダ一覧画面が表示されます。

手動でメールを受信する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （メール） 新着

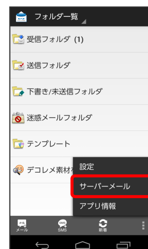


メールを受信します。

サーバーメールを受信する

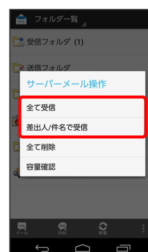
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （メール） サーバーメール



2

全て受信 ／ 差出人／件名で受信

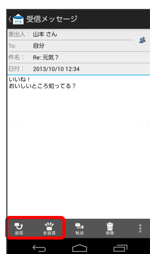


サーバーメールを受信します。

メールを返信する

1

メール詳細画面で 返信 ／ 全返信



2

本文を入力 ➡ 送信



3

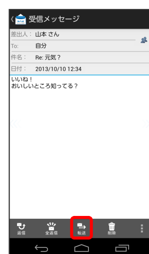
送信

メールが送信されます。

メールを転送する

1

メール詳細画面で 転送



2

宛先を入力 ➡ 本文を入力 ➡ 送信



3

送信

メールが転送されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールフォルダに保存されます。迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール） ➡ 迷惑メールフォルダ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

WILLCOMメール／SMSを管理する

メールを確認する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （メール）

フォルダー覧画面が表示されます。

2

受信フォルダ

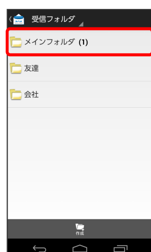


サブフォルダー覧画面が表示されます。

- 送信したメールを確認したい場合は、 送信フォルダ をタップすると、送信メール一覧画面が表示されます。
- 下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、 下書き／未送信フォルダ をタップすると、下書き／未送信メール一覧画面が表示されます。

3

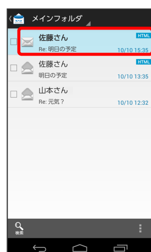
フォルダをタップ



メール一覧画面が表示されます。

4

メールをタップ



メール詳細画面が表示されます。

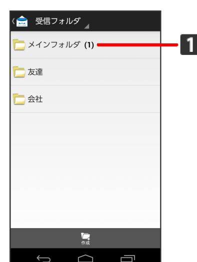
フォルダー覧画面について



1 未読メール件数

アイコン	説明
	送信が失敗したメールあり

サブフォルダー覧画面について



1 未読メール件数

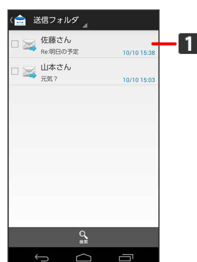
受信メール一覧画面について



1 差出人／件名／受信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
	デコレメール
	返信済み
	転送済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

送信メール一覧画面について



1 宛先／件名／送信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
	デコレメール
	送信済み
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

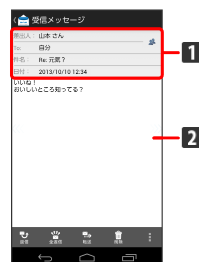
下書き／未送信メール一覧画面について



1 宛先／件名／保存日時など

アイコン	説明
	送信中
	送信を保留中
	添付ファイルあり
	デコレメール
	送信失敗
	再送信待ち
	重要度が高い
	重要度が低い
	下書き

メール詳細画面について



1 差出人／宛先／件名／受信日時など
2 本文

アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

メールデータをバックアップする

本体メモリのメールデータを内部ストレージにバックアップします。

・本体メモリに保存されているメールデータや、サブフォルダ、振り分け条件をバックアップします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。

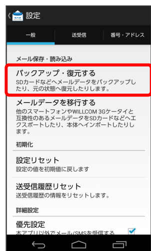
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール） ➡ ⋮ ➡ 設定



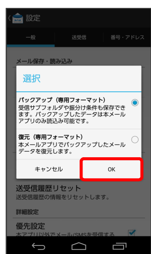
2

バックアップ・復元する



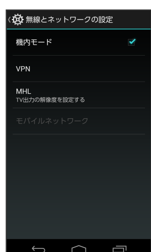
3

バックアップ（専用フォーマット） ➡ OK



4

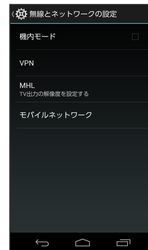
OK ➡ 機内モード （✓ 表示） ➡ ⮌



バックアップが開始されます。

5

OK ➡ 機内モード （■ 表示） ➡ ⮌



バックアップが完了します。

メールデータを復元する

内部ストレージにバックアップしたメールデータを本体メモリに復元します。

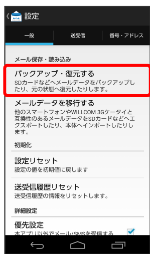
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール） ➡ ➡ 設定



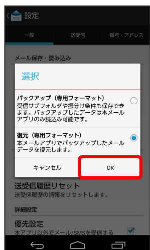
2

バックアップ・復元する



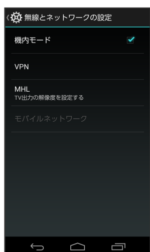
3

復元（専用フォーマット） ➡ OK



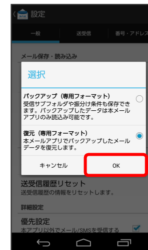
4

OK ➡ 機内モード （ 表示） ➡



5

対象のファイルを選択 ➡ OK



復元が開始されます。

6

OK ➡ 機内モード （ 表示） ➡



復元が完了します。

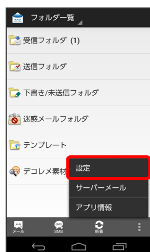
メールデータを移行する（エクスポート）

本体メモリのメールデータをvMessage形式で内部ストレージにエクスポートします。vMessage形式でエクスポートしたデータは、vMessage形式に対応するスマートフォンや電話機にインポートすることができます。

・本体メモリに保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き/未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを1件ずつ選択して保存することはできません。

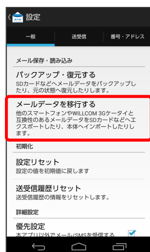
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール） ➡ ⋮ ➡ 設定



2

メールデータを移行する



3

エクスポート（vMessage） ➡ OK



・アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

メールの種類を選択 ➡ OK



エクスポートが開始されます。

5

OK

エクスポートが完了します。

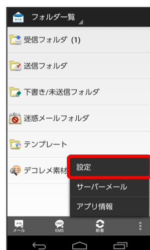
メールデータを移行する（インポート）

内部ストレージにエクスポートしたvMessage形式のメールデータを、本体メモリにインポートします。

・これまでお使いの電話機などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータを内部ストレージに保存しておいてください。

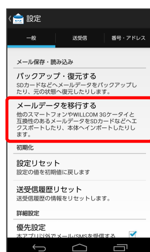
1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （メール） → ⋮ → 設定



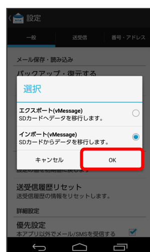
2

メールデータを移行する



3

インポート（vMessage） → OK



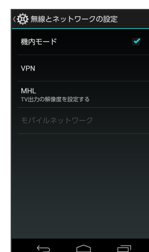
4

メールの種類を選択 → OK



5

OK → 機内モード （ ☑ 表示） → ⮌



6

対象のファイルを選択 → OK



インポートが開始されます。

7

OK → 機内モード （ ☐ 表示） → ⮌



インポートが完了します。

WILLCOMメール／SMSの管理について

ウィジェットについて

ウィジェットを利用すると、ホーム画面からメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版（画面上部）と詳細版（画面下部）があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。



メールデータのインポート／エクスポート時に使用される場所について

メールデータをインポート／エクスポートするときは、内部ストレージの次の場所に対して読み込み／保存が行われます。

- 受信メールデータの場合:private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
- 送信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
- 下書き／未送信メールデータの場合：private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

エクスポートしたデータのファイル名について

エクスポートしたデータのファイル名は、内部ストレージへの保存年月日になります。たとえば、2013年3月1日に保存されたメールデータは、「13030100. vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「13030101.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

セキュリティ設定を行ったメールデータのインポートについて

これまでお使いの電話機の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。

インポートできないメールデータについて

これまでお使いの電話機で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

メール利用時の操作

ウェブサイトでデコレメ素材を探す

フォルダ一覧画面で デコレメ素材を探す

サーバーメールをすべて削除する

フォルダ一覧画面で ⋮ ➡ サーバーメール ➡ 全て削除 ➡ 削除

メールサーバーの容量を確認する

フォルダ一覧画面で ⋮ ➡ サーバーメール ➡ 容量確認

フォルダを作成する

サブフォルダ一覧画面で 作成 ➡ フォルダ名を入力 ➡ 作成

- 絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

フォルダの振り分け条件を設定する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➡ 設定 ➡ 条件追加 ➡ 差出人 ／ ドメイン ／ 件名 ➡ 振り分ける差出人／ドメイン／キーワードを入力 ➡ OK ➡ OK

- 差出人／ドメインを電話帳から選択するには、 をタップします。
- 振り分け条件を削除するには、 ✕ をタップします。
- メインフォルダには、振り分け条件を設定できません。

フォルダ名を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➡ 編集 ➡ フォルダ名を入力 ➡ 作成

- 絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。
- メインフォルダの名前は変更できません。

フォルダの並び順を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➡ 移動 ➡ 上へ ／ 下へ をタップして並び順を変更 ➡ 完了

- メインフォルダの並び順は変更できません。

フォルダを削除する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➡ 削除 ➡ OK

- フォルダ内にメールがあるときは、フォルダ内のメールをメインフォルダに移動させるかどうか選択してください。
- メインフォルダは削除できません。

メールを検索する

メール一覧画面で 検索 ➡ 検索する文字を入力 ➡ 🔍 ➡ 対象のメールをタップ

メールを並び替える

メール一覧画面で ⋮ ➡ 並び替え ➡ 並び替えのルールを選択

メールをすべて既読にする

メール一覧画面で ⋮ ➡ 全て既読

メールを既読にする

メール一覧画面で対象のメールの ■ をタップ（ ☑ 表示） ➡ 既読

メールを未読にする

メール一覧画面で対象のメールの ■ をタップ（ ☑ 表示） ➡ 未読

前後のメールを表示する

メール詳細画面で左右にフリック

メールを保護する

メール詳細画面で ⋮ ➡ メッセージ保護

・保護を解除するには、 メッセージ保護解除 をタップします。

添付ファイルを保存する

メール詳細画面で 📎 ➡ 保存する添付ファイルを選択 ➡ 保存

メール一覧画面でメールを削除する

メール一覧画面で対象のメールの ■ をタップ（ ☑ 表示） ➡ 削除 ➡ 削除

メール詳細画面でメールを削除する

メール詳細画面で 削除 ➡ 削除

メール一覧画面でメールを移動する

メール一覧画面で対象のメールの ■ をタップ（ ☑ 表示） ➡ 振分け ➡ 移動先のフォルダを選択

メール詳細画面でメールを移動する

メール詳細画面で ⋮ ➡ メール移動 ➡ 移動先のフォルダを選択

メール一覧画面で迷惑メールを申告する

メール一覧画面で対象のメールの ■ をタップ（ ☑ 表示） ➡ 申告 ➡ はい

・選択できるメールは1件のみです。

メール詳細画面で迷惑メールを申告する

メール詳細画面で ⋮ ➡ 迷惑メール申告 ➡ はい

メール一覧画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール一覧画面で対象のメールの ■ をタップ（ ☑ 表示） ➡ 一覧

・選択できるメールは1件のみです。

メール詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール詳細画面で 👥

WILLCOMメール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

WILLCOMメールに切り替える

1

SMS作成中に ⋮ ➡ メール



2

OK

WILLCOMメールに切り替わります。

SMSに切り替える

1

WILLCOMメール作成中に ⋮ ➡ SMS切替



2

OK

SMSに切り替わります。

ファイルを添付する

1

WILLCOMメール作成中に 添付



2

ファイルの種類をタップ ➡ 画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に 絵文字



2

絵文字をタップ



絵文字が入力されます。

- 本文入力中の場合、 マイ絵文字 をタップするとマイ絵文字が選択できます。
- マイ絵文字タブの をタップすると、microSDカードに保存されているマイ絵文字を選択できます。

プレビューを表示する

作成したWILLCOMメール／SMSがどのように表示されるか確認できます。

1

WILLCOMメール／SMS作成中に ⋮ ➡ プレビュー



プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1

WILLCOMメール作成中に ⋮ ➡ 重要度設定



2

重要度を選択 ➡ OK



重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1

WILLCOMメール／SMS作成中に ⋮ ➡ 配信確認



2

送信したメッセージの配信確認を要求 （ ☑ 表示） ➡ OK

配信確認を要求するように設定されます。

メールを破棄する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに破棄します。

1

WILLCOMメール／SMS作成中に ⋮ ➡ 破棄



2

OK

メールが破棄されます。

WILLCOMメール／SMS設定

WILLCOMメール／SMSに関する設定を行います。

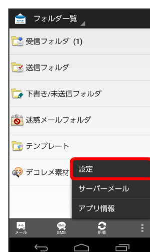
一般設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
フォルダモード	メールを、受信フォルダ、送信フォルダ、下書き／未送信フォルダに分けて管理するかどうか設定します。
サブフォルダ表示	受信したメールをサブフォルダで管理します。
メールの再振り分け	メインフォルダのメールを、設定した振り分け条件に従って再振り分けします。
迷惑メール設定	電話帳に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうか設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
ポップアップ表示	新着メール受信時、ポップアップ表示で通知するかどうか設定します。
着信音	新着メール受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	新着メール受信時に本体を振動させるかどうか、振動させる場合は振動の長さを設定します。
バックアップ・復元する	本体メモリのメールデータを内部ストレージにバックアップします。また、内部ストレージにバックアップしたメールデータを本体メモリに復元することもできます。
メールデータを移行する	本体メモリのメールデータを、vMessage形式で内部ストレージにエクスポートします。vMessage形式でエクスポートしたデータは、vMessage形式に対応するスマートフォンや電話機にインポートすることができます。エクスポートしたvMessage形式のメールデータを、内部ストレージから本体メモリにインポートすることもできます。
設定リセット	メール設定を初期値に戻します。
送受信履歴リセット	送受信履歴を削除します。
優先設定	ほかのアプリケーションでもメールを受信できる場合、本アプリケーションで優先的にメールを受信するかどうか設定します。
古いメッセージを削除	保存されているメールが、メッセージの上限で設定した件数に達した場合、古いメールを自動的に削除するかどうか設定します。
メッセージの上限	保存するメールの件数を設定します。
デコレメ素材の初期化	プリインストールされているデコレメ素材を、インストール時の状態に戻します。
ストレージの情報	microSDカードと本体メモリの保存領域を表示します。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール） ➡ ⋮ ➡ 設定



2

一般 ➡ 各項目を設定



設定が反映されます。

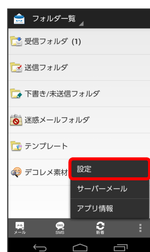
送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
引用返信設定	WILLCOMメールに返信するとき、メールの内容を引用するかどうか設定します。
画像サイズ制限	送信する画像サイズの上限を設定します。
配信確認	メール送信時に配信確認を要求するかどうか設定します。
送信確認	メール送信時に確認画面を表示するかどうか設定します。
送信中ステータス表示	メール送信中の画面を表示するかどうか設定します。
全文受信	WILLCOMメールの内容をすべて受信するか、一部受信するか設定します。
メッセージ受信設定	WILLCOMメールの一部を受信するとき、受信する内容を設定します。
起動時の新着確認	WILLCOMメール起動時に、自動で新着メールの確認をするかどうか設定します。
Wi-Fi接続設定	Wi-Fi接続でWILLCOMメールを送受信するための設定を行います。
ローミング時の自動取得	ローミング中にWILLCOMメールを自動受信するかどうか設定します。
文字エンコード	使用する文字エンコードを設定します。
USIMカードのメッセージ	USIMカードに保存しているSMSを確認できます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール） ➡ ⋮ ➡ 設定



2

送受信 ➡ 各項目を設定



設定が反映されます。

番号・アドレス設定

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My WILLCOMへ移動	My WILLCOM（ウェブページ）を表示します。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （メール） ➡ ⋮ ➡ 設定



2

番号・アドレス ➡ 各項目を設定



設定が反映されます。

ライトメールを作成／送信する

作成／送信する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （ライトメール）

2





・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

送信する宛先をタップ



・送信する宛先を設定したあと、 をタップし、 をタップすると宛先を削除できます。

4

メッセージ入力欄をタップ メッセージを入力



・アイコンを挿入する場合は をタップしてアイコンを選択してください。

5





ライトメールが送信されます。

・送信をタップする前に を押して画面を切り替えると、作成中のライトメールが下書きとして保存されます。確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・送信中に をタップすると、送信を中止できます。

発信者番号通知がOFFになっている場合について

本機でPHSの発信者番号通知がOFFになっている場合は、ライトメール送信時に自分の電話番号に「184」が付き、番号非通知として送信されます。

受信したライトメールを確認する

ライトメールでは、送受信したメールを宛先ごとにまとめて表示します（スレッド表示）。
着信拒否リストに登録してある電話番号からはライトメールを受け取ることができません。ライトメールを受け取るには、着信拒否の設定を解除してください。

新着ライトメールを確認する

ライトメールを受信するとステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグ／フリック

通知パネルが表示されます。

2

新着ライトメールをタップ



スレッドが表示されます。

ライトメールを確認する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （ライトメール）

スレッド一覧画面が表示されます。

2

対象のスレッドをタップ



ライトメールを管理する

スレッドを削除する

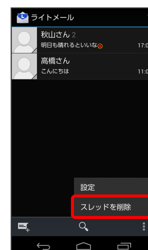
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （ライトメール）

スレッド一覧画面が表示されます。

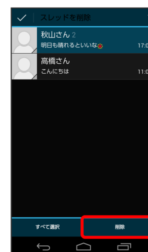
2

 スレッドを削除



3

対象のスレッドをタップ 削除



4

削除

スレッドが削除されます。

ライトメールを検索する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （ライトメール）

スレッド一覧画面が表示されます。

2





3

検索文字列を入力



検索結果が表示されます。

設定

ライトメールに関する設定を行います。
設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
送達確認音	ライトメールの送信成功時に確認音を鳴らすかどうかを設定します。
通知	ライトメールを受信したときにステータスバーで通知するかどうかを設定します。
着信音	新着ライトメール受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	新着ライトメール受信時に本体を振動させるかどうかを設定します。
指定番号拒否	受信拒否する電話番号を設定します。
ユーザー非通知	非通知設定の電話番号からのライトメールを受信拒否するかどうかを設定します。
通知不可能	通知できない電話番号からのライトメールを受信拒否するかどうかを設定します。
電話帳未登録	電話帳に登録されていない電話番号からのライトメールを受信拒否するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （ライトメール）

スレッド一覧画面が表示されます。

2

設定 各項目を設定



設定が完了します。

Gmail（メール）を作成／送信する

Googleのメールサービスを利用できます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

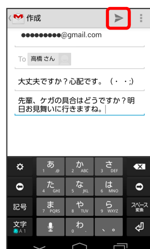




メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力



メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で Cc／Bccを追加 宛先を追加

静止画／動画を添付する

メール作成画面で 画像を添付 ／ 動画を添付 アプリケーションを選択 添付するファイルを選択

下書きとして保存する

メール作成中に 下書きを保存

下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で 破棄 OK

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）はパソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で、パソコンからのメール受信を拒否する設定にしている場合は、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信するとステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグ／フリック

通知パネルが表示されます。

2

新着Gmail（メール）をタップ



受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

・新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。

Gmail（メール）を確認する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドをタップ



受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で メールを作成

メールを転送する

受信メール確認画面で 転送 メールを作成

保存されているGmail（メール）を管理する

ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「学校」というラベル名を追加しておくと、「学校」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる



3

ラベルを選択（ 表示） OK



ラベルが追加されます。

スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる



スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドができてきます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが受信トレイに入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び受信トレイに表示されます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

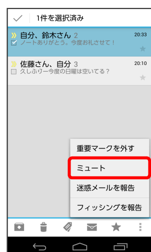
2

対象のスレッドにチェックを入れる ➡ ⋮



3

ミュート



スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる ➡



スレッドが削除されます。

メールを検索する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2





3

検索文字列を入力 ➡



検索結果が表示されます。

迷惑メールを報告する

1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

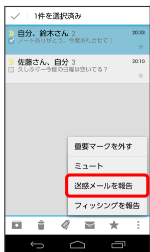
2

対象のスレッドにチェックを入れる → ⋮



3

迷惑メールを報告



迷惑メールが報告されます。

Googleアカウントを追加する

1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

⋮ → 設定 → アカウントを追加

3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントの追加が完了します。

Googleアカウントを切り替える

1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

受信トレイ



3

切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （PCメール）

初回起動時のみ、アカウント登録画面が表示されます。

2

メールアドレス／パスワードを入力 ➡ 次へ

・ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。受信設定／送信設定を手動で入力するときは、 手動設定 をタップします。

3

アカウント設定の各種項目を入力 ➡ 次へ

アカウントの設定が完了します。

・ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。

4

アカウントの名前と、宛先として送信メールに表示される名前を入力 ➡ 次へ

インターネットメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （PCメール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

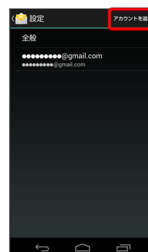
2

 ➡ 設定



3

アカウントを追加



4

画面の指示に従って操作

インターネットメールアカウントの追加が完了します。

インターネットメールを作成／送信する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （PCメール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

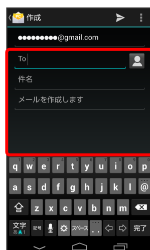




メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力



4





メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着インターネットメールを受信するとステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグ／フリック

通知パネルが表示されます。

2

新着インターネットメールをタップ



受信した新着インターネットメールの詳細画面が表示されます。

・新着インターネットメールが2通以上あるときは、インターネットメール一覧画面が表示されます。確認する新着インターネットメールを選んでください。

メールを確認する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （PCメール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

対象のメールをタップ



インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で未読にするメールにチェックを入れる ➡ ✉ ➡ ✓

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で削除するメールにチェックを入れる ➡ 🗑

インターネットを利用する（ブラウザ）

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

1

ホーム画面で ⁝⁝⁝ （シンプル） ➡ ▦ （アプリ一覧） ➡ 🌐 （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

・SMSやメール内などのURLをタップするとブラウザが自動的に起動します。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で ⁝⁝⁝ （シンプル） ➡ ▦ （アプリ一覧） ➡ 🌐 （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

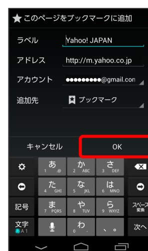
登録するウェブページを表示 ➡ ⋮ ➡ ブックマークを保存



ブックマーク登録画面が表示されます。

3

ラベルやURLなどを確認／変更 ➡ OK



表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

閲覧履歴を表示する

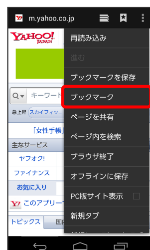
1

ホーム画面で （シンプル） ▶ （アプリ一覧） ▶ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

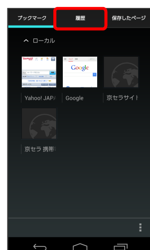
▶ ブックマーク



ブックマーク画面が表示されます。

3

履歴



4

項目（ 今日 など）をタップ ▶ 対象のアドレスをタップ

ウェブページが表示されます。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。最大16個のタブを開くことができます。

1

ホーム画面で ▶ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

▶ 新規タブ



新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるには、ブラウザ画面で をタップして対象のタブをタップします。 が表示されていないときは、ウェブページを下にドラッグしてください。

ブラウザを設定する

ブラウザに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ホーム画面で （シンプル） ▶ （アプリ一覧） ▶ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

▶ 設定 ▶ 各項目を設定



設定が完了します。

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ウィルコムおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で ⋮ ➡ ブックマーク ➡ 対象のブックマークをロングタッチ ➡ 編集 ➡ 各項目を編集 ➡ OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で ⋮ ➡ ブックマーク ➡ 対象のブックマークをロングタッチ ➡ 削除 ➡ OK

ウェブページを保存する

保存するウェブページを表示 ➡ ⋮ ➡ オフラインに保存

保存したウェブページを表示する

ブラウザ画面で ⋮ ➡ ブックマーク ➡ 保存したページ ➡ 対象のウェブページをタップ

インターネットを利用する（Chrome）

検索語やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

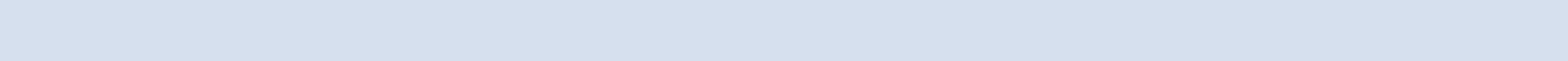
画面上部の入力欄をタップ ➡ 検索語またはURLを入力 ➡ 実行



検索結果またはウェブページが表示されます。

利用方法を確認する

Chrome画面で 使い方ガイド



カメラ

静止画／動画を撮影する

静止画を撮影する

撮影した静止画は撮影後、自動的に保存されます。保存先として内部ストレージ、またはmicroSDカードを設定できます。

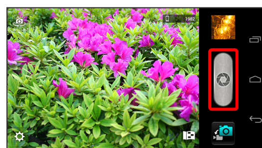
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

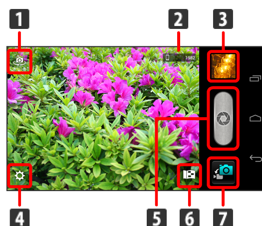
カメラを被写体に向ける ➡



シャッター音が鳴り、静止画が自動的に保存されます。

・撮りログアルバムを設定して撮影すると、撮影した静止画は設定したアルバムに登録されます。撮りログアルバムについて詳しくは「アルバムを表示する（撮りログアルバム）」を参照してください。

静止画撮影画面の見かた



1	背面／前面カメラ切り替え
2	内部ストレージ／microSDカードに保存できる枚数
3	最後に撮影した静止画
4	カメラ設定パネルを表示
5	シャッター
6	撮りログアルバム選択パネルを表示
7	静止画／動画撮影切り替え

動画を撮影する

撮影した動画は撮影後、自動的に保存されます。保存先として内部ストレージ、またはmicroSDカードを設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

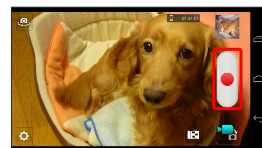
2



動画撮影画面が表示されます。

3

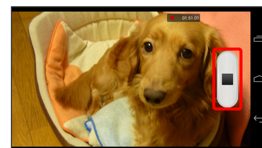
カメラを被写体に向ける ➡



動画の撮影が開始されます。

4

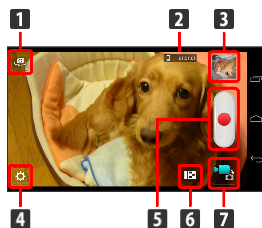
撮影を終了するときは



録画終了音が鳴り、動画の撮影が終了して動画が保存されます。

・撮りログアルバムを設定して撮影すると、撮影した動画は設定したアルバムに登録されます。撮りログアルバムについて詳しくは「アルバムを表示する（撮りログアルバム）」を参照してください。

動画撮影画面の見かた



1 背面／前面カメラ切り替え
2 内部ストレージ／microSDカードに保存できる時間
3 最後に撮影した動画
4 カメラ設定パネルを表示
5 撮影開始／終了
6 撮りログアルバム選択パネルを表示
7 動画／静止画撮影切り替え

静止画／動画撮影について

静止画のファイル形式について

静止画のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

本機のカメラは3GPP形式に対応しています。

静止画／動画撮影時の操作

ズームを利用する

静止画撮影画面／動画撮影画面で （音量大キー）／ （音量小キー）を押す

・静止画撮影画面／動画撮影画面を上下にドラッグしてもズームを調整できます。

明るさを調整する

静止画撮影画面／動画撮影画面を左右にドラッグ

撮りログアルバムを利用するかどうかを設定する

静止画撮影画面／動画撮影画面で 「撮りログアルバム」の ON ／ OFF

・OFF をタップするとONに、ON をタップするとOFFに設定されます。
・撮りログアルバムについての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

撮りログアルバムの登録先を設定する

静止画撮影画面／動画撮影画面で 説明画面を確認して 次へ 今すぐ使う 静止画／動画を登録したいアルバムを選択

・撮りログアルバムの登録先が設定されているときは、 が表示されます。 をタップすると、撮りログアルバムの登録先を変更できます。
・登録したいアルバムの選択時に 新規作成 をタップすると、撮りログアルバムを新しく作成できます。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

ライト点灯時の警告

ライトを目に近づけて点灯させないでください。ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

カメラを切り替える

選択できる撮影モードは次のとおりです。

・動画撮影画面では通常撮影、エフェクト撮影のみ設定できます。

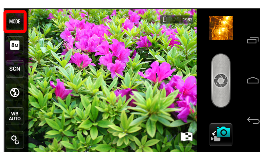
項目	説明
通常撮影	通常の撮影モードです。
HDR撮影	明暗差が大きくても綺麗に撮影できます。
背景ぼかし撮影	一眼レフカメラのように背景をぼかして撮影します。
エフェクト撮影	特殊効果をかけて撮影します。
スマイルシャッター撮影	被写体が笑顔になると、自動的に撮影します。
連写撮影	一度シャッターをタップすると、15枚の静止画を連続して撮影します。
オートブラケット撮影	一度シャッターをタップするだけで、自動的に3段階の明るさで撮影します。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

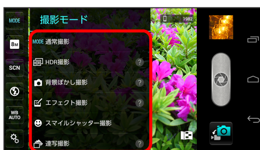


撮影モード切り替え画面が表示されます。

・動画撮影画面でも、同様の操作で表示できます。

3

撮影モードをタップ



撮影モードが切り替わります。

カメラのはたらきを設定する

設定できる項目は、次のとおりです。

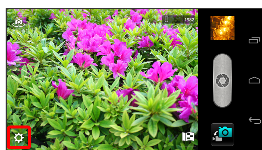
項目	説明
	撮影／録画サイズを設定できます。
	撮影シーンを設定できます。
	ライトの利用を設定できます。
	ホワイトバランスを設定できます。
	フォーカスや手ぶれ補正、セルフタイマーなど、その他の設定が行えます。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2



設定画面が表示されます。

・動画撮影画面でも、同様の操作で表示できます。

3

設定項目をタップ 各項目を設定

設定が反映されます。

・静止画／動画、撮影モードによって、設定できる項目が異なります。

バーコードを読み取る

バーコード（QRコードやJANコード）を読み取って利用できます。

バーコードリーダーを利用する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （バーコードリーダー）

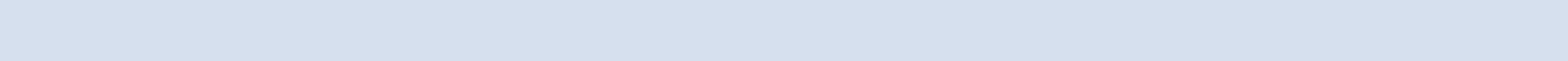
バーコードリーダー画面が表示されます。

・利用規約などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

読み取るバーコードを画面中央に表示

自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果が表示されます。



音楽／静止画／動画

音楽／静止画／動画について

使用できるアプリケーション

本機で使用できるアプリケーションは次のとおりです。

アプリケーション	説明
Playミュージック	本機の内部ストレージとmicroSDカードに保存されている音楽を再生することができます。
エフェクトプラス	エフェクト、スタンプなど、静止画の編集ができます。
ファイルギャラリー	静止画や動画、音楽や録画データなど、様々なデータを閲覧できます。ファイルギャラリーについて詳しくは、「内部ストレージ／microSDカードのファイルを閲覧する」を参照してください。

音楽を聴く（Playミュージック）

音楽を再生する

再生できるファイル形式は、AAC、3GPP、MPEG-4、MP3、MIDI、OGG、WAVです。

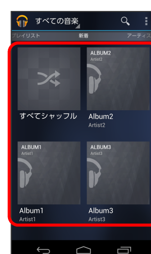
1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

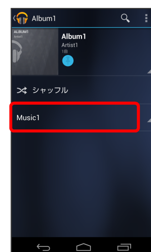
2

画面を左右にフリックしてカテゴリ（「アルバム」など）を選択



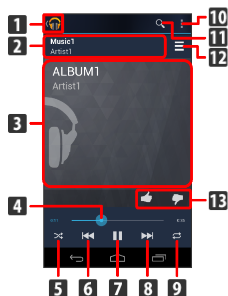
3

項目をタップ → 再生する曲をタップ



曲が再生されます。

音楽再生画面の見かた



1	ライブラリ画面に戻る
2	音楽名／アーティスト名
3	アルバム名／アーティスト名／曲の画像
4	ドラッグして任意の時間帯に移動
5	シャッフル再生をON／OFF
6	前の音楽を再生／再生中の音楽をはじめから再生
7	一時停止／再生
8	次の音楽を再生
9	全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
10	メニューを表示
11	音楽を検索
12	再生した音楽／アルバム／プレイリストのリストを表示
13	音楽を評価

プレイリストを作成する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

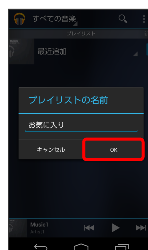
2

画面を左右にフリックして「プレイリスト」を選択 ➡ ➡ 新しいプレイリスト



3

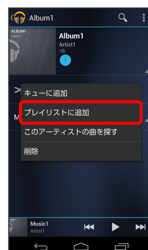
プレイリスト名を入力 ➡ OK



プレイリストが作成されます。

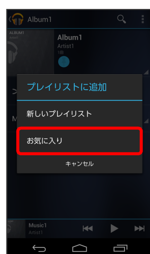
4

左右にフリックしてカテゴリを表示 ➡ プレイリストに追加する音楽をロングタッチ ➡ プレイリストに追加



5

音楽を追加するプレイリストを選択



プレイリストに音楽が追加されます。

Playミュージック利用時の操作

プレイリストを再生する

ライブラリ画面で左右にフリックして「プレイリスト」を選択 ➡ プレイリストをタップ ➡ 音楽をタップ

タップした音楽からプレイリストが再生されます。

プレイリストを削除する

ライブラリ画面で左右にフリックして「プレイリスト」を選択 ➡ プレイリストをロングタッチ ➡ 削除 ➡ OK

ライブラリ画面から音楽再生画面を表示する

再生中の音楽や、前回再生した音楽の音楽再生画面を表示できます。

ライブラリ画面で、画面下部に表示される曲名／アーティスト名をタップ

静止画を加工する（エフェクトプラス）

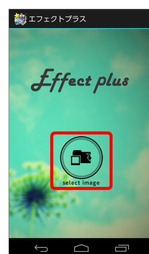
静止画を加工する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （エフェクトプラス）

2

➡ 編集する静止画をタップ



3

画面下部のアイコンで静止画を加工

4

加工が終わったら ➡ OK

加工された静止画が、内部ストレージに別ファイルとして保存されます。

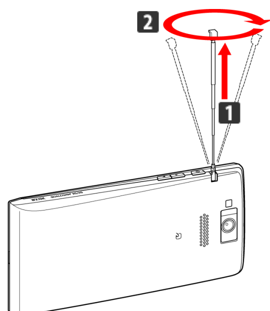
ワンセグ

ワンセグを視聴する

日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴することができます（海外では利用できません）。

ワンセグアンテナについて

ワンセグを視聴する際は、電波を十分に受信できるようにワンセグ用アンテナを伸ばしてご利用ください。ワンセグ用アンテナは固定されるまで十分に引き出してください（1）。また、ワンセグ用アンテナは回転します（2）。受信感度の良い方向に向けてお使いください。



チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ワンセグ） ➡ チャンネル設定

2

地域選択



・現在地から設定 をタップすると、現在地で受信可能な放送局をスキャンしてチャンネルを設定します。

3

地域をタップ ➡ 都道府県をタップ



4

はい



チャンネルの検索が始まり、終了するとチャンネルリスト一覧画面が表示されて設定が完了します。

ワンセグを視聴する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

TV視聴

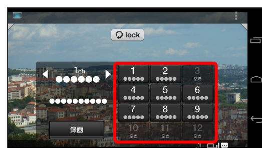


ワンセグ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

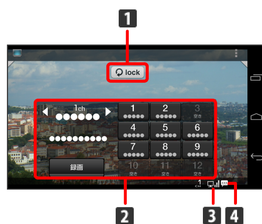
3

画面をタップ ➡ チャンネル一覧より任意のチャンネルをタップ



選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

ワンセグ視聴画面の見かた



1 画面の自動回転を禁止／解除
2 操作パネル
3 ワンセグ受信状態
4 字幕あり

ワンセグ視聴画面をタップすると表示されます。

ワンセグ視聴時の操作

画面の自動回転を禁止する

ワンセグ視聴画面で画面をタップ ➡ lock

・自動回転を禁止しているときに、同様の操作を再度行うと自動回転の禁止が解除されます。

ワンセグの設定を行う

ワンセグ視聴画面で画面をタップ ➡ ➡ 詳細設定 ➡ 各項目を設定

データ放送を表示するかどうかを設定する

ワンセグ視聴画面で画面をタップ ➡ ➡ 画面表示切替

・画面表示切替 をタップするたびに、データ放送の表示サイズが切り替わります。
・縦画面のときに利用できます。

番組表を利用する

ワンセグ視聴画面で画面をタップ ➡ ➡ 番組表 ➡ 画面の指示に従って操作

こんなときは

Q. ワンセグが視聴できない

A. ワンセグ用アンテナを伸ばしてご利用ください。

A. 受信状態をご確認ください。電波が十分でないと受信できません。電波の強い場所へ移動してください。

ワンセグ利用時のご注意

こんなときは利用しないでください

自転車やバイク、自動車などの運転中はワンセグを利用しないでください。また、歩行中は、周囲の交通に十分ご注意ください。

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更された場合や、地域によっては地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。その場合は、再度チャンネルリストを設定してください。

通信料について

TV（ワンセグ）の利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。

長時間のご利用について

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

バッテリー残量による影響について

バッテリー残量が少ない場合は、ワンセグを使用することができません。番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、ワンセグが終了します。また、バッテリー残量が少ないと、ワンセグを起動できません。

番組を録画／再生する

放送中の番組を録画して、あとで再生することができます。

番組を録画する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

TV視聴

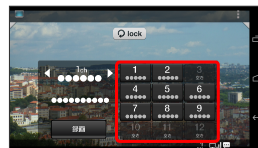


ワンセグ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

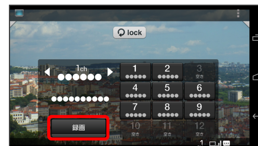
画面をタップ ➡ チャンネル一覧より任意のチャンネルをタップ



選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

4

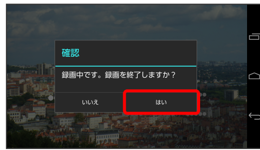
画面をタップ ➡ 録画



録画が開始されます。

5

画面をタップ ➡ 録画 ➡ はい



録画が終了し、番組がmicroSDカードに保存されます。

録画した番組を再生する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

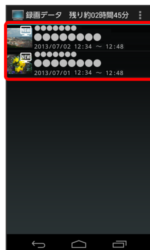
録画データ



録画データリスト画面が表示されます。

3

再生したい番組名をタップ



番組が再生されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・再生を終了するときは、 を押します。

再生中の画面の見かた



1 画面の自動回転を禁止／解除
2 スキップ（戻る）
3 一時停止／再生開始
4 スキップ（進む）

画面をタップすると表示されます。

録画したファイルを削除する

録画データリスト画面で、録画データをロングタッチ ➡ 削除 ➡ はい

録画についてのご注意

録画した番組をメールに添付したり、赤外線通信などで送信したりすることはできません。また、パソコン上でほかのmicroSDカードにコピーしても再生できません。

指定した時刻に視聴／録画する

指定した時刻に視聴／録画ができるようにします。

視聴／録画を予約する

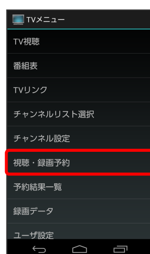
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （ワンセグ）

ワンセグ画面が表示されます。

2

視聴・録画予約



視聴・録画予約画面が表示されます。

3

録画 ／ 視聴



4

 新規



予約設定画面が表示されます。

5

チャンネル、番組名、開始日時などを入力



6

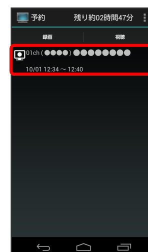
登録

予約が完了します。

予約内容を確認する

1

視聴・録画予約画面で、予約内容をタップ

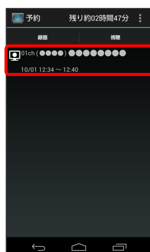


予約内容が表示されます。

予約内容を削除する

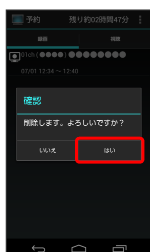
1

録画／視聴予約画面で、予約内容をロングタッチ



2

削除 ➡ はい



予約内容が削除されます。

録画／視聴予約時の操作

番組表から予約する

ワンセグ画面で 番組表 ➡ 対象の番組をタップ ➡ ワンセグ連携 ➡ ワンセグ録画予約 ／ ワンセグ視聴予約 ➡ 登録

・設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

録画／視聴予約の実行結果を確認する

ワンセグ画面で 予約結果一覧 ➡ 予約結果をタップ

録画／視聴予約の実行結果を削除する

ワンセグ画面で 予約結果一覧 ➡ 予約結果をロングタッチ ➡ 削除 ➡ はい

予約に関するご注意

予約開始前に、受信電波状況やバッテリー残量、録画可能時間を確認しておいてください。

便利な機能

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」、国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下向きにドラッグ／フリック

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールをタップ



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で ➡ 受信設定 ➡ 受信設定 （ 表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

Googleマップを利用する

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。現在地の表示などでGPS機能を利用するには、あらかじめGPS機能を設定し、アカウントと同期の 位置情報の設定 で、 Googleアプリに位置情報へのアクセスを許可する を ON にしておいてください。

指定した場所の地図を表示する

1

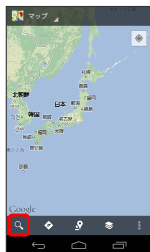
ホーム画面で （シンプル） ➡ （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

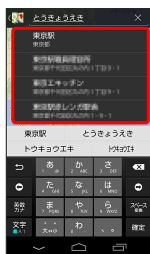
2





3

住所や都市、施設名などを入力 ➡ 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ



指定した場所の地図が表示されます。

Googleマップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめGPS機能を設定し、位置情報へのアクセスを許可しておいてください。

マップ画面で

地図表示付近の便利な情報を取得する

マップ画面で ➡ 取得する情報をタップ ➡ 確認する情報をタップ

地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

マップ画面で ➡ 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

目的地までの経路を検索できます。

マップ画面で ➡ 出発地／目的地を入力 ➡ （自動車）／ （公共交通機関）／ （徒歩） ➡ 経路を検索

・目的地までの経路の候補がリストに表示されます。

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ➡ ヘルプ

・利用するアプリケーションの選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

地磁気センサーについてのご注意

方位計測への影響について

地磁気の弱い場所では方位計測に影響する場合があります。
また、方位計は地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。以下の場所では、計測の障害になったり、誤差が大きく発生したりする場合がありますので、それらがない場所に移動してから計測してください。

- 建物（特に鉄筋コンクリート造り）
- 大きな金属の物体（電車、自動車）
- 高圧線、架線など
- 金属（鉄製の机、ロッカーなど）
- 家庭電化製品（テレビ、パソコン、スピーカーなど）
- 永久磁気（磁気ネックレスなど）

方位計測の精度への影響について

以下の場合は、方位計測の精度に影響を及ぼす恐れがありますので、「地磁気センサー感度補正」を行ってください。また、定期的に「地磁気センサー感度補正」を行うことをおすすめします。

- 方位計の起動直後や、本機を強い磁力に近付けた場合
- 急激な温度変化を伴う環境に長時間置いた場合
- 本機が磁気を帯びた場合

地磁気センサーへの影響について

ACアダプタやmicroUSBケーブルなどを接続した場合、接続機器の磁気が影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。ケーブル類を外してご使用ください。

地磁気センサー感度補正について

「地磁気センサー感度補正」を行うときは、本体をしっかりと持ち、画面上にイラストで表示される動作をゆっくりと行ってください。補正が完了するまで、繰り返し実施してください。
「地磁気センサー感度補正」を行う環境や起動しているアプリケーションによっては補正に失敗する場合があります。その場合は、「地磁気センサー感度補正」を行う場所を変えるか、起動しているアプリケーションを終了させるなどしてからやり直してください。

ナビを利用する

自動車や徒歩を利用した目的地までの経路や所要時間を、画面や音声で確認できます。

経路を確認する

あらかじめGPS機能を設定し、アカウントと同期の 位置情報の設定 で、 Googleアプリに位置情報へのアクセスを許可する を ON にしておいてください。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ナビ）

目的地の選択画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

目的地をキーボードで入力 ➡ 目的地を入力 ➡ 選択候補から目的地をタップ



ナビ画面が表示されます。

ナビ利用時の操作

ナビの詳しい操作を調べる

ナビ画面で ➡ その他 ➡ ヘルプ

- 利用するアプリケーションの選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

経路を変更する

ナビ画面で ➡ 経路と別の経路 ➡ ➡ 対象の経路をタップ ➡

ナビを終了する

ナビ画面で ➡ ナビゲーションの終了

付近の便利な情報を取得する（ローカル）

レストランやガソリンスタンド、銀行ATMなど、現在地付近の便利な情報を取得できます。

情報を取得する

あらかじめGPS機能を設定し、アカウントと同期の 位置情報の設定 で、 Googleアプリに位置情報へのアクセスを許可する を ON にしておいてください。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ローカル）

ローカル画面が表示されます。

2

取得する情報をタップ



情報が表示されます。

3

確認したい情報をタップ

情報の詳細が表示されます。

検索する情報の種類を追加する

ローカル画面で ➡ 検索を追加 ➡ 情報の種類を入力



友人の位置／状況を確認する（Latitude）

地図上で友人同士の現在位置を確認しあったり、現在の状況を確認しあうことができます。

Latitudeに参加して友人を招待する

あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （マップ）

マップ画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

マップ ➡ Latitude

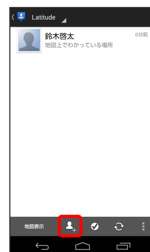


Latitude画面が表示されます。

- Latitudeを初めて利用するときは、 マップ をタップして Latitudeに参加 をタップし、画面の指示に従って操作してください。

3





便利な機能

4

連絡先から選択 ➡ 追加したい友人をタップ ➡ はい



相手が承認すると、友人が追加されます。

・メールアドレスから友人を追加することもできます。

Latitude利用時の操作

マップ画面を表示する

Latitude画面で 地図表示

・Latitude画面に戻るときは、マップ画面で 友だちリスト を タップしてください。

Latitudeの詳しい操作を調べる

Latitude画面で ⋮ ➡ ヘルプ

・利用するアプリケーションの選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Googleトーク™を利用する

Googleトーク™は、Googleのインスタントメッセージサービスです。Googleトーク™利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオチャット、ボイスチャットも利用できます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

友だちをトークに招待する

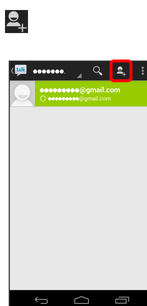
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （トーク）

友だちリスト画面が表示されます。

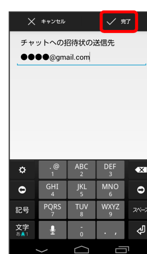
・アカウント選択画面が表示されたときは、利用するアカウントをタップしてください。

2



3

追加したい友だちのGmailアドレスを入力 ➡ 完了



友だちが招待を受け入れると、友だちリスト画面に友だちのアカウントが表示されます。

トークを利用する

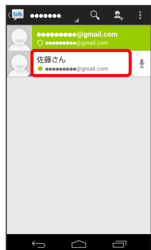
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （トーク）

📢 友だちリスト画面が表示されます。

2

チャットしたい友だちの名前をタップ



📢 チャット画面が表示されます。

3

メッセージを入力 ➡ ➤



📢 メッセージが送信されます。

トーク利用時の操作

オンラインステータスとメッセージを設定する

友だちの画面に表示される自分のステータスとメッセージを設定できます。

友だちリスト画面で自分のアカウントをタップ ➡ ステータス欄をタップ ➡ オンラインステータスをタップ ➡ ステータスメッセージ ➡ ステータスメッセージを入力

チャットの招待を受け入れる

Googleトーク™へ招待されると、友だちリスト画面に通知が表示されます。

友だちリスト画面で チャットへの招待 ➡ 承諾

トークを終了する

チャット画面で ⋮ ➡ チャット終了

チャットをオフレコにする

友だちとのチャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面で ⋮ ➡ オフレコにする

チャットの履歴を消去する

チャット画面で ⋮ ➡ チャットの履歴を消去

Google検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （Google）

検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・Google Nowについての説明が表示されたときは、 次へ をタップして内容を確認してください。最後のページで 使ってみる をタップすると、Google Nowの機能が利用できます。

2

検索するキーワードを入力

検索結果が表示されます。

・音声で検索する場合、 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

Google検索利用時の操作

検索対象を変更する

検索画面で 設定 端末内検索 検索対象を選択

Google Nowを利用する

Google Nowを利用すると、これまでの検索キーワードや現在地などの情報をもとに情報を自動で検索し、検索画面に検索結果が提示されます。また、予定などの通知も行えます。

検索画面で 設定 Google Now 使ってみる

・Google Nowのすべての機能を利用するには、あらかじめGPS機能を設定し、アカウントと同期の 位置情報の設定 で、 Googleアプリに位置情報へのアクセスを許可する を ON にしておいてください。

Google Nowの利用を解除する

検索画面で 設定 Google Now ON □ ケーション履歴もOFFにするかどうか選択 OFFにする

音声で情報を検索する（音声検索）

音声でインターネット上の情報を検索できます。

Google音声検索を利用する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （音声検索）

音声検索画面が表示されます。

2

検索したい言葉を本機に向かって話す



検索結果が表示されます。

電卓で計算をする

電卓を利用する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う



計算結果が表示されます。

関数電卓を利用する

電卓画面で 関数電卓

関数電卓画面が表示されます。

・関数電卓画面で 通常電卓 をタップすると、電卓画面に戻ります。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます。あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

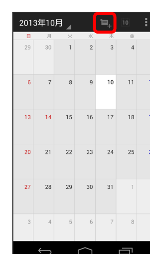
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2





予定登録画面が表示されます。

・カレンダーが日表示／予定リスト表示のときは、 ➡ 予定を作成 をタップすると表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➡ OK



予定が登録されます。

予定を確認する

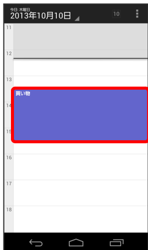
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

予定のある日時を表示 ➡ 予定をタップ



予定詳細画面が表示されます。

- 予定詳細画面で をタップすると、予定の編集を行うことができます。
- 予定詳細画面で をタップすると、予定の削除を行うことができます。

表示するカレンダーを設定する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

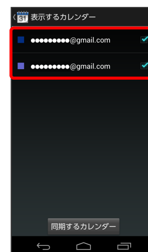
2

➡ 表示するカレンダー



3

表示するカレンダーのアカウントをタップ（ 表示）



カレンダーの表示設定が変更されます。

- 同期するカレンダー をタップすると、カレンダーを同期するアカウントを設定できます。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で 1

・1 内の数字は、日によって変わります。

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で画面左上の年月／年月日部分をタップ ➡ 日 ／ 週 ／ 月 ／ 予定リスト

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

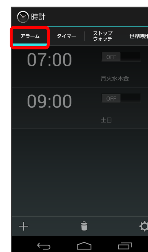
時計を利用する

アラームやタイマー、ストップウォッチを利用したり、世界の時間を確認できます。

アラームを設定する

1

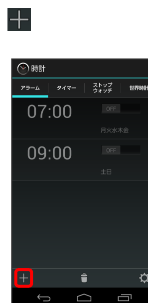
ホーム画面で （シンプル） ➡ （時計） ➡ アラーム



アラーム画面が表示されます。

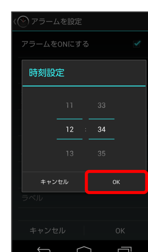
2

＋



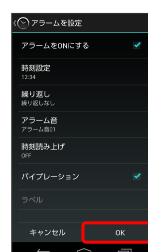
3

時刻を設定 ➡ OK



4

項目を設定 ➡ OK



アラームが設定されます。

便利な機能

タイマーを利用する

タイマー機能を利用できます。複数のタイマーを同時に利用することもできます。

1

ホーム画面で （シンプル） → （時計） → タイマー

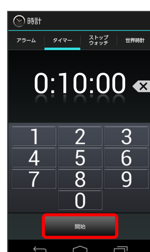


タイマー設定画面が表示されます。

・すでに開始したタイマーがある場合は、開始済みのタイマーが表示されます。 ＋ をタップすると新規のタイマーを設定できます。

2

計る時間を入力 → 開始



タイマー画面が表示され、タイマーが開始されます。

ストップウォッチを利用する

ストップウォッチを利用して、時間を計測できます。

1

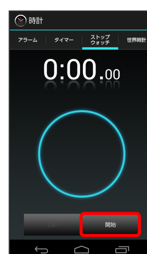
ホーム画面で （シンプル） → （時計） → ストップウォッチ



ストップウォッチ画面が表示されます。

2

開始



計測が始まります。

3

停止

所要時間が表示されます。

世界時計を利用する

世界各地の時間を確認できます。また、世界時計ウィジェットに表示する都市を設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） → （時計） → 世界時計



世界時計画面が表示されます。

アラーム／タイマー通知時の動作

アラーム／タイマー設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

時計利用時の操作

アラームを止める

アラーム通知の画面で 停止 ／ スヌーズ

・スヌーズ をタップしたときは、設定した時間後に再度アラームが鳴動します。
・▶ ／ ◀ を押してもアラームを止められます。▶ ／ ◀ を押したときの動作は、アラーム画面で ⚙ ➡ ボタン動作 をタップして設定できます。

タイマーを一時停止する

タイマー画面で対象のタイマーの 停止

・一時停止中に 開始 をタップすると、タイマーを再開できます。
・一時停止中に ⟲ をタップすると、タイマーをリセットできます。

タイマーの残り時間を1分間増やす

タイマー画面で対象のタイマーの +1M

タイマーを削除する

タイマー画面で対象のタイマーの 🗑

タイマーを追加する

タイマー画面でタイマーの ＋

世界時計に表示する都市を変更する

世界時計画面で変更したい都市をタップ ➡ 表示したい都市をタップ

ニュースや天気を確認する

現在地のニュースや天気、指定した都市の天気を確認できます。あらかじめGPS機能を設定し、アカウントと同期の 位置情報の設定 で、 Googleアプリに位置情報へのアクセスを許可する を ON にしておいてください。

現在地のニュースや天気を確認する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ニュースと天気）

ニュースと天気画面が表示されます。

2

左右にフリックし、ニュースや天気を確認する



ニュース／天気予報が表示されます。

ニュースと天気利用時の操作

ニュースや天気予報を更新する

ニュースと天気画面で ⟳

ニュースと天気の設定を行う

ニュースと天気画面で ⋮ ➡ 設定 ➡ 各項目を設定

・ニュースや天気の設定、更新の設定などを行うことができます。

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に画面をタップ ／ で再生／一時停止ができます。

動画を投稿する

YouTube画面でアカウントをタップ   アプリケーションを選択 動画をタップ タイトルを入力

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。

メモ帳を利用する

よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録できます。

メモ帳に登録する

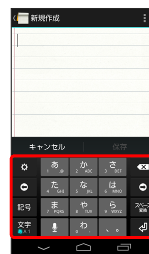
1

ホーム画面で （シンプル） （メモ帳）

メモ一覧画面が表示されます。

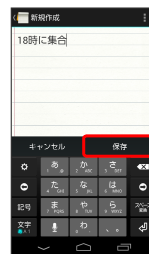
2

 内容を入力



3

保存



メモが保存されます。

メモ帳利用時の操作

メモの内容をすぐ文字で利用する

対象のメモ詳細画面で ➡ ✎ ➡ 画面の指示に従って操作

メモを共有する

対象のメモ詳細画面で ➡ < ➡ アプリケーションをタップ ➡ 画面の指示に従って操作

メモの内容をテキストに保存して共有する

対象のメモ詳細画面で ➡ ✎ ➡ アプリケーションをタップ ➡ 画面の指示に従って操作

・選択したメモは、テキストファイルとして保存されてから共有されます。

メモを検索する

メモ一覧画面で 🔍 ➡ 検索する文字列を入力

入力した文字列を含むメモが一覧で表示されます。

メモを1件削除する

対象のメモ詳細画面で ➡ 🗑 ➡ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メモを選択して削除する

メモ一覧画面で 🗑 ➡ 対象のメモをタップ ➡ 削除 ➡ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDFを閲覧できます。

OfficeSuiteを利用する

・ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されない場合があります。
・ファイルの新規作成や編集などの機能を利用するときには、完全版を購入する必要があります。

1

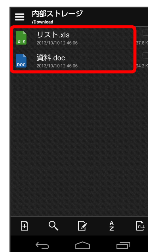
ホーム画面で ⋮⋮⋮（シンプル） ➡ ▦（アプリ一覧） ➡ （OfficeSuite）

OfficeSuite画面が表示されます。

・利用規約などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

参照する項目をタップ ➡ 対象のファイルをタップ



ファイルが表示されます。

便利な機能

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で （シンプル） （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面の指示に従って操作

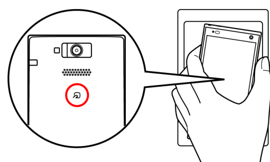
初期設定が完了します。

サービスを利用する

IC カード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

ホーム画面で （シンプル） （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

ロック設定



おサイフケータイ®ロック設定画面が表示されます。

3

おサイフケータイロック



おサイフケータイ®ロック設定画面が表示されます。

4

次へ OK

おサイフケータイ®ロックが設定されます。

・操作用暗証番号設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作用暗証番号を設定してください。

おサイフケータイ®利用時の操作

おサイフケータイ®ロックを解除する

おサイフケータイ®ロック設定画面で おサイフケータイロック ➡ 次へ ➡ 操作用暗証番号を入力 ➡ OK ➡ OK

メールリモートロックを設定する

本機以外の電話機から本機にメールを送って、おサイフケータイ®ロックを設定できるようにします。

おサイフケータイ®ロック設定画面で メールリモートロック ➡ 操作用暗証番号を入力 ➡ OK ➡ 有効にする（☑表示）➡ 各項目を設定 ➡ 保存 ➡ OK ➡ OK

メールリモートロックを利用する

登録したメールアドレスから本機にメールを送信

おサイフケータイ®がロックされ、ロック完了通知メールが登録したメールアドレスに届きます。

・宛先／件名／本文については、メールリモートロック設定時に送信されるメールの内容をご確認ください。

おサイフケータイ®ロックを設定するときに、暗証番号を入力するかどうかを設定する

おサイフケータイ®ロック設定画面で 暗証番号入力設定

・暗証番号入力設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. バッテリー残量が不足していませんか。このときはバッテリーを充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

FeliCaリーダー／ライターについて

FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。
海外でご使用になると罰せられることがあります。

省電力で使用する

省電力モードに設定する

バックライト消灯時間や画面の明るさを調整して、バッテリーの消耗を抑えます。

1

ホーム画面で （シンプル）➡ （アプリ一覧）➡ （省電力ナビ）

省電力設定画面が表示されます。

・省電力モードについての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

省電力



省電力モードに設定されます。

便利な機能

マイ省電力モードに設定する

オリジナルの省電力モードを作成して設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （省電力ナビ）

省電力設定画面が表示されます。

・省電力モードについての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

マイ省電力



3

各項目を設定



マイ省電力モードが設定されます。

移動中はWi-FiをOFFにする

歩行中、走行中、乗り物に乗っているときなど、移動中であることを自動的に検知してWi-Fiの設定をOFFにします。

省電力ナビ画面で Wi-Fi の 移動中OFF を選択

実行中のアプリケーションを終了する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （省電力ナビ）

省電力設定画面が表示されます。

・省電力モードについての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

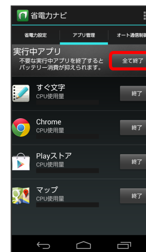
2

アプリ管理



3

全て終了



すべてのアプリケーションが終了します。

・終了 をタップすると、アプリケーションを個別に終了させることができます。

バックグラウンドの通信を自動で制限する

7日間以上使っていないアプリケーションの、モバイルデータネットワーク上でのバックグラウンドの通信を自動で制限できます。Wi-Fiが使用可能な場合は、Wi-Fiにて通信が行われます。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （省電力ナビ）

省電力設定画面が表示されます。

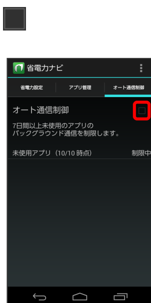
・省電力モードについての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

オート通信制御



3



オート通信制御がONになります（ 表示）。

4

OK

・オート通信制御を無効にするときは、 をタップします（ 表示）。

・バックグラウンドの通信が制限されているアプリケーションには が表示されます。制限を個別に解除するには、 をタップします（ 表示）。

省電力ナビ利用時の操作

バッテリー残量が少なくなったとき、自動で省電力モードに設定する

省電力設定画面で 自動設定 電池残量 （ 表示） バッテリー残量をタップ

指定した時刻に、自動で省電力モードのON／OFFを切り替える

省電力設定画面で 自動設定 タイマー （ 表示） 時間帯をタップして省電力モードを切り替える時刻を設定 OK

常時起動させるアプリケーションを設定する

省電力設定画面で アプリ管理   常時起動アプリ設定 アプリケーションをタップ（ 表示） OK

アプリケーションの起動回数のカウント、制御の設定を解除して、オート通信制御を無効にする

省電力設定画面で オート通信制御   設定クリア OK

便利な機能

手軽に文字入力する

すばやく文字入力ができ、さまざまなアプリケーションに文字を利用できます。

すぐ文字を利用する

1

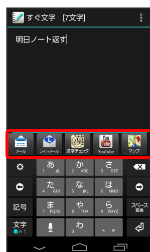
ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （すぐ文字）

すぐ文字入力画面が表示されます。

・すぐ文字についての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

文字を入力 アプリケーションをタップ



・アプリケーションのアイコンを左右にフリックすると、ほかのアプリケーションを表示できます。

3

画面の指示に従って操作

入力した文字が、選択したアプリケーションで利用できます。

音声で操作する

用件を話して、必要なアプリケーションを起動することができます。

すぐごえを利用する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （すぐごえ）

すぐごえ画面が表示されます。

・すぐごえについての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

用件を本機に向かって話す



アプリケーションが起動します。

・アプリケーション選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

画面ロックの状態からすぐごえを利用する

画面ロック中に （音量大キー）（長押し） 用件を本機に向かって話す

・セキュリティの 画面のロック で なし / スライド に設定しているときに利用できます。
・アプリケーション選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

音声を録音する

音声レコーダーを利用する

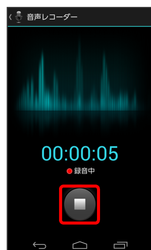
1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （音声レコーダー）

音声レコーダー画面が表示されます。

2

→ 音声を録音 →



音声が保存されます。

音声レコーダー利用時の操作

録音した音声を再生する

音声レコーダー画面で → 対象の音声をタップ

音声再生画面が表示され、録音した音声が再生されます。

録音した音声を共有する

音声レコーダー画面で → 対象の音声をロングタッチ → 共有 → アプリケーションをタップ → 画面の指示に従って操作

・音声再生画面で をタップしても共有できます。

録音した音声のファイル名を編集する

音声レコーダー画面で → 対象の音声をロングタッチ → ファイル名編集 → ファイル名を入力 → OK

録音した音声を1件削除する

音声レコーダー画面で → 対象の音声をロングタッチ → 削除 → OK

録音した音声を選択して削除する

音声レコーダー画面で → → 対象の音声をタップ → 削除 → OK

ライトとして利用する

簡易ライトを利用する

1

ホーム画面で （シンプル） → （アプリ一覧） → （簡易ライト）

簡易ライトが点灯します。

・ライトを消灯するには、 をタップします。

ダウンロードしたファイルを管理する

ダウンロードしたファイルを開く

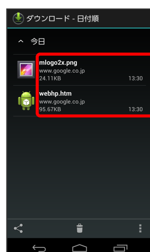
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ダウンロード）

ダウンロード一覧画面が表示されます。

2

対象のファイルをタップ



ファイルが表示されます。

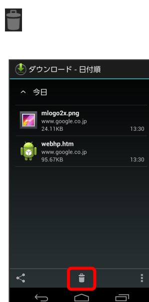
ダウンロード履歴を削除する

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （アプリ一覧） ➡ （ダウンロード）

ダウンロード一覧画面が表示されます。

2



3

対象の履歴をタップ ➡ 削除 ➡ OK



ダウンロード履歴が削除されます。

内部ストレージ／microSDカードのファイルを閲覧する

ファイルギャラリーを利用する

1

ホーム画面で （シンプル） （ファイルギャラリー）

カテゴリ一覧画面が表示されます。

・ファイルギャラリーについての画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

カテゴリをタップ



各カテゴリのファイル一覧画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

アルバムを表示する（撮りログアルバム）

撮りログアルバムを利用すると、撮影した静止画／動画をすぐにアルバムとして見ることができます。

1

ホーム画面で （シンプル） （ファイルギャラリー）

・ファイルギャラリーについての説明が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

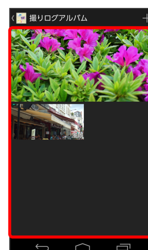
撮りログアルバム



撮りログアルバム画面が表示されます。

3

対象のアルバムをタップ



対象のアルバム画面が表示されます。

ファイルギャラリー利用時の操作

ファイルを共有する

各カテゴリのファイル一覧画面で対象のファイルをロングタッチ ➡ 共有 ➡ アプリケーションをタップ ➡ 画面の指示に従って操作

・カテゴリ一覧画面で テレビ ・ 撮りログアルバム 以外を選択したときに利用できます。

ファイルの名前を変更する

各カテゴリのファイル一覧画面で対象のファイルをロングタッチ ➡ ファイル名編集 ➡ ファイル名を入力 ➡ OK

・カテゴリ一覧画面で 撮りログアルバム 以外を選択したときに利用できます。

ファイルを削除する

各カテゴリのファイル一覧画面で ⋮ ➡ 削除 ➡ 対象のファイルを選択 ➡ 削除 ➡ OK

・カテゴリ一覧画面で 撮りログアルバム 以外を選択したときに利用できます。

ファイルを移動／コピーする

各カテゴリのファイル一覧画面で ⋮ ➡ 移動／コピー ➡ SDカードへ移動 ／ SDカードへコピー ➡ 対象のファイルを選択 ➡ 移動 ／ コピー

・あらかじめmicroSDカードを取り付けておいてください。
・カテゴリ一覧画面で 画像 、 ビデオ 、 サウンド 、 文書 を選択したときに利用できます。

静止画を壁紙や連絡先のアイコンに登録する

各カテゴリのファイル一覧画面で対象の静止画をロングタッチ ➡ 登録 ➡ 壁紙 ／ 連絡先の写真 ➡ 画面の指示に従って操作

サウンドファイルを着信音に登録する

カテゴリ一覧画面で サウンド ➡ 対象のファイルをロングタッチ ➡ 着信音に設定

ファイルの並び順を変える

各カテゴリのファイル一覧画面で ☰ ➡ 項目をタップ

・カテゴリ一覧画面で 画像 ／ ビデオ 以外を選択したときに利用できます。

オンラインサービスと同期しているファイルを閲覧する

カテゴリ一覧画面でアカウント名をタップ ➡ 対象のファイルをタップ

新しいアルバムを作成する

撮りログアルバム画面で ＋ ➡ アルバム名を入力 ➡ 保存

アルバムに静止画／動画を登録／解除する

撮りログアルバム画面で対象のアルバムをタップ ➡ ⋮ ➡ 画像・動画の登録／解除 ➡ 対象の静止画／動画をタップ ➡ OK

アルバムの名前や表紙画像、表示レイアウトなどの設定を変更する

撮りログアルバム画面で対象のアルバムをロングタッチ ➡ アルバム設定 ➡ 各項目を設定

アルバムを削除する

撮りログアルバム画面で対象のアルバムをロングタッチ ➡ アルバム削除 ➡ OK

・アルバムを削除しても、アルバムに登録した静止画／動画は削除されません。

データ移行を利用する

データ移行を利用すると、アドレス帳、カレンダー、ブックマークをバックアップしたり、バックアップしたデータの読み込みができます。

データをインポート／エクスポートする

次のようなデータをインポート（読み込み）、エクスポート（バックアップ）できます。

・アドレス帳
・カレンダー
・ブックマーク

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （データ移行）

データ移行が起動します。

2

インポート／エクスポートしたい項目をタップ



3

画面の指示に従って操作

データのインポート／エクスポートが完了します。

DiXiM Playerを利用する

無線LAN（Wi-Fi）機能を利用してファイルを共有し、microSDカードに保存されている画像をDLNA（Digital Living Network Alliance）対応のテレビで見たり、ブルーレイディスクレコーダーで録画したデータを本機で再生したりできます。また、ブルーレイディスクレコーダーで受信したテレビ放送や、DLNA対応のパソコンやネットワーク接続HDD（NAS）のデータを本機で視聴できます。ファイルを共有する場合は、あらかじめ機器同士でアクセスを許可してください。

DLNAを設定する

DLNAを設定してDiXiM Playerを利用できるようにします。

項目	説明
DiXiM Server	DLNAサーバーが起動します。
サーバー名	DLNA対応機器に表示される名前を設定します。
アクセス権の設定	「アクセス権の初期設定」を選択すると、DLNA対応機器から本機へのアクセスを許可します。解除すると、「接続機器の一覧」で選択したDLNA対応機器のみアクセスが許可されます。
保存先設定	アップロードされるデータの保存先を設定します。
公開フォルダ設定	DLNA対応機器に公開するフォルダを設定します。
Wi-Fi設定	Wi-Fiを設定します。詳しくは「Wi-Fi設定」を参照してください。
起動時のメッセージ	起動時の注意事項画面の表示を設定します。
自動終了設定	DiXiM Serverを自動で終了する時間を設定します。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （DiXiM Player）

DiXiM Player画面が表示されます。

2

 DiXiM Serverの設定



DiXiM Server設定画面が表示されます。

・注意事項画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

便利な機能

3

各項目を設定

設定が完了します。

データを再生／表示する

本機のデータをDLNA対応機器で再生／表示する

DLNA対応機器から本製品のデータを操作する

本機のデータを本機で再生操作して配信する

サーバーの一覧で本機のサーバー名をタップ → 配信するデータをロングタッチ → → 再生するDLNA対応機器をタップ

DLNA対応機器のデータを本機で再生する

サーバーの一覧で本機のサーバー名をタップ → 再生するデータをタップ

デジタル録画番組を再生する

データのアップロードに対応したブルーレイディスクレコーダーなどのDLNA対応機器で録画したデジタル番組を、本機に保存して再生することができます。

DLNA対応機器でデータをアップロードする → 本機で をタップ → データをタップして再生

ディーガの転送予約で番組を転送する

ディーガの予約を転送する機能で番組を転送できます。

DiXiM Player起動中に → ディーガかんたん転送 → 転送開始

・初回起動時は、説明画面が表示されます。転送するディーガの選択 をタップしてください。

デイリーステップ（歩数計）を利用する

歩数を確認する

1

ホーム画面で （シンプル） → （デイリーステップ）

歩数計画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

歩数計画面の見かた



1 歩数計カレンダーが表示されます。

2 歩数計詳細画面が表示されます。

3 歩数計のデータをSNSなどに投稿できます。

4 デイリーステップ行動ログ画面が表示されます。行動ログ画面で をタップすると行動ログ詳細画面が表示されます。

5 歩数計設定画面が表示されます。

歩数計を設定する

設定できる項目は、次の通りです。

項目	説明
歩数計	歩数計のON／OFFを設定します。
プロフィール	身長、体重などを設定します。
目標設定	歩数・消費カロリーの目標を設定します。 カスタム で設定する場合は、直接グラフを操作して設定することもできます。
サービス連携	HealthPlanetのウェブサービスとデータを連携します。

1

ホーム画面で （シンプル） （デイリーステップ）

歩数計画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2





歩数計設定画面が表示されます。

3

各項目をタップして設定

歩数計の設定が完了します。

デイリーステップ利用時の操作

歩数などの情報を共有する

歩数計画面で 共有する項目をタップ OK アプリケーションを選択 画面の指示に従って操作

・項目をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

HealthPlanetでデイリーステップのデータを利用する

歩数計画面で データ連携 OK OK

・ サービス連携 がONのときに利用できます。
・ご利用にはHealthPlanetへのユーザー登録が必要です。
・ （HealthPlanet）でサーバーとの同期を行ってください。

データをバックアップする

歩数計画面で データバックアップ OK

・あらかじめmicroSDカードを取り付けておいてください。

データを復元する

歩数計画面で データ復元 OK

・あらかじめ、バックアップデータを保存したmicroSDカードを取り付けておいてください。
・データを復元すると、歩数計の情報がバックアップデータの内容に置き換わります。あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。

今日のデータを消去する

歩数計画面で 一日リセット OK

・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

デイリーステップのデータ／設定をリセットする

歩数計画面で オールリセット OK

・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

デイリーステップ利用時の注意

自転車や乗り物について

自転車や乗り物利用時には、次のような点に注意してください。

- 自転車や乗り物に乗っているときの加速度センサーの平均的な振動量から推定していますので、路面状況や本機を置く位置などの環境によっては、正しく記録されないことがあります。
- 自転車や乗り物と判断するまでに時間がかかることがあるため、数分間の短い乗車については記録されないことがあります。
- 乗り物乗車中に歩いた場合、乗り物と記録されないことがあります。
- 本製品をズボンのポケットに入れた状態などで自転車に乗った場合、自転車と記録されないことがあります。
- 自転車を押して歩いた場合は歩行動作になりますので、自転車とは記録されません。また、本製品を自転車のカゴに入れた状態で自転車を押して歩いた場合は、自転車と記録されることがあります。
- 本製品に一定周期の振動を連続で与えると、乗り物に乗っていない場合でも乗り物と記録されることがあります。
  - リズムゲーム使用時、メール入力時、スポーツ時

正確に歩行を測定できない場合について

次のような場合、正確に歩行を測定できないことがあります。

- 本製品が不規則に動くとき
  - 体に当たってはねるかばんの中など
  - 首や腰、かばんからぶら下げたとき
- 不規則な歩行をしたとき
  - すり足歩行、サンダル、草履などの履物での歩行
  - 混雑した街を歩くなどの歩行の乱れ
- 上下運動や振動の多いところで使用したとき
  - 立ったり、座ったりする動作
  - 歩行以外のスポーツ
  - 階段や急斜面の昇り降り
  - 乗り物（自転車、自動車、電車、バスなど）に乗車中の振動

計測について

計測や計測結果の利用時には、次のような点に注意してください。

- 振動する台の上や連続する振動が伝わるような場所に置くと、歩数としてカウントされる場合があります。
- 歩き始めは歩行かどうかの判断を行うため、10歩程度（5秒以上）の歩行を検出するまで、カウントを始めません。カウント開始時に、それまでに取得した歩数も合わせて表示します。
- 日付が変更されると、前日までのデータを記録し、歩数カウントをゼロから開始します。
- 計測した歩数や歩行距離、乗車時間、消費カロリーはあくまでも目安です。基礎代謝量は含みません。
- 運動条件によっては、ランニングが歩行になる場合があります。また、歩行がランニングになる場合もあります。
- 消費カロリーは高度変化を加味して計算しているため、歩数(時間)とは比例関係にはならない場合があります。
- 自転車乗車時の正確な消費カロリーを検出するため、 プロフィール の「自転車」にて、 乗らない ／ 電動アシストあり ／ 電動アシストなし を選択してください。
- 台風等により継続的に大きな気圧変動が発生した場合、高さ変化（アップダウン）による消費カロリーの精度が悪くなることがあります。

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する

USBを利用してパソコンと接続し、本機の内部ストレージ／microSDカード内のデータをパソコンで利用できます。

本機の内部ストレージ／microSDカード内のデータをパソコンとやりとりする

- 本機とパソコンを接続するには、USBケーブル（別売）をご使用ください。
- あらかじめ、microSDカードを取り付けておいてください。
- データ通信中は、バッテリーやmicroSDカードを取り外さないでください。
- 次のような方式で、パソコンとデータのやりとりができます。

方式	説明
ストレージ	内部ストレージ／microSDカードを外部記録装置として、データをパソコンとやりとりできます。
メディア（MTP）	内部ストレージ／microSDカードに保存されている静止画、動画、音楽ファイルなどを、パソコンとやりとりできます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

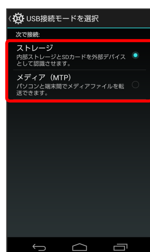
2

ストレージ



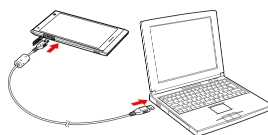
3

⋮ ➡ USBでパソコンに接続 ➡ 接続方式を選択



4

本機とパソコンをUSBケーブルで接続する



本機の内部ストレージ／microSDカード内のファイルを、パソコンで直接操作できるようになります。

- 接続方式を ストレージ にしているときは、 ストレージON をタップし、 OK をタップしてください。

5

パソコンに表示される指示に従って操作 ➡ パソコンのファイルや内部ストレージ／microSDカードのファイルをコピー

データのやりとりが完了します。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

アクセスポイントを選択して接続する

検出したアクセスポイント（Wi-Fiネットワーク）を選択して、接続します。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF



Wi-FiがONになります（ ON 表示）。

- Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

アクセスポイントをタップ ➡ パスワードを入力 ➡ 接続



接続が完了します。

- パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で （シンプル） → （設定）

2

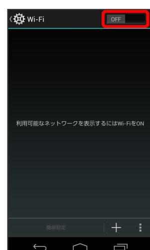
Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF



Wi-FiがONになります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

＋ → Wi-Fiネットワーク設定を入力 → 保存



接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

自宅などのアクセスポイントを簡単に登録する

1

ホーム画面で （シンプル） → （設定）

2

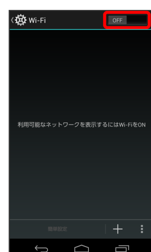
Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF

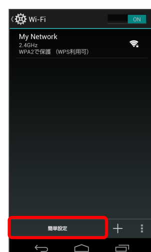


Wi-FiがONになります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

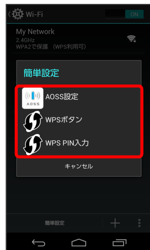
4

簡単設定



5

AOSS設定 ／ WPSボタン ／ WPS PIN入力



6

画面の指示に従って操作

接続が完了します。

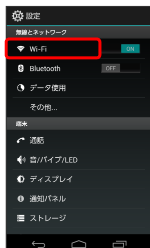
Wi-Fi接続を切断する

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

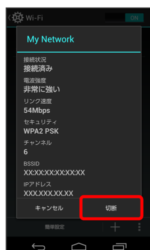
Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

接続中のアクセスポイントをタップ 切断



Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF

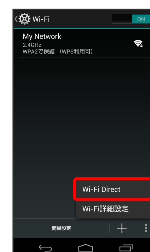


Wi-FiがONになります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

 Wi-Fi Direct



Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

5

相手機器で接続を承認する

Wi-Fi Directで接続されます。

- 一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- 接続済みの機器をタップして OK をタップすると、接続を停止できます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Wi-Fi設定時の操作

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、リンク速度、セキュリティ、チャンネル、BSSID、IPアドレスが表示されます。

接続を一時停止するタイミングを設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → Wi-Fi詳細設定 → Wi-Fiのスリープ設定 → 設定項目をタップ

使用する周波数帯域を指定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → Wi-Fi詳細設定 → Wi-Fi周波数帯域 → 設定項目をタップ

自動スキャン間隔を設定する

Wi-Fi設定画面で ⋮ → Wi-Fi詳細設定 → 自動スキャン間隔の設定 → 設定項目をタップ

アクセスポイントを削除する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ → ネットワークから切断

AutoIP機能を使ったネットワーク接続を行う設定にする

Wi-Fi設定画面で ⋮ → Wi-Fi詳細設定 → AutoIP機能を有効にする

- AutoIP機能を有効にする をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fi Direct利用時に、相手機器に表示される本機の名前を変更する

Wi-Fi Direct設定画面で デバイス名を変更 → デバイス名を入力 → OK

テザリングオプションを利用する

テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。

・ご利用には別途お申し込みが必要です。
・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリングオプションを起動する

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

テザリングオプションの使いかたを確認する

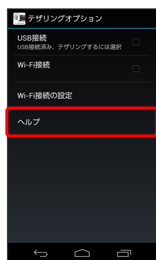
1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

2

ヘルプ



ヘルプ画面が表示されます。

3

画面の指示に従って操作

各項目の説明が表示されます。

USB接続について

USB接続によるテザリング機能を使用する場合は、あらかじめパソコンにUSBドライバのインストールが必要です。京セラホームページよりダウンロードできます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応機と接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。
入力デバイス接続	Bluetooth®対応のキーボード機器やマウス機器と接続し操作することができます。
置き忘れ防止	Bluetooth®対応機器と本機との距離が離れてワイヤレス接続が切れた場合、アラームで通知を行います。

Bluetooth®機能を有効にする

・本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
・相手機器によっては、正しく接続できないことがあります。
・ワイヤレスで音楽などを聞く場合やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

1

ホーム画面で （シンプル） ▶ （設定）

2

Bluetooth



3

OFF



Bluetooth®機能がONになります（ ON 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

Bluetooth®機器を登録する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録します。登録したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

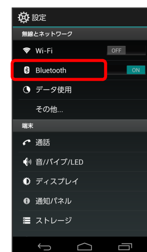
・あらかじめ、登録するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で （シンプル） ▶ （設定）

2

Bluetooth



Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。
・目的の機器が見つからないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索を行ってください。検索中に画面を回転させると、検索が中止されます。

3

機器をタップ ▶ 画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が本機に登録されます。

・登録する機器によって、認証方法が異なります。

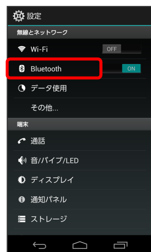
登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

Bluetooth



Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

・常時接続を必要としないBluetooth®機器の場合、タップしても接続されません。

Bluetooth®でデータを送信する

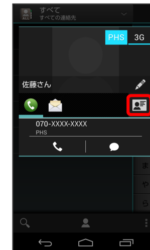
電話帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話帳）

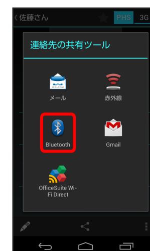
2

送信する連絡先をタップ



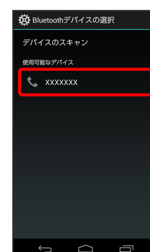
3

Bluetooth



4

機器をタップ



データが送信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを受信する

相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

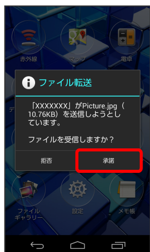
1

ステータスバーを下にドラッグ／フリック

通知パネルが表示されます。

2

Bluetooth®通信通知をタップ 承諾



3

受信完了後、ステータスバーを下向きにドラッグ／フリック



4

ファイル受信の通知をタップ



5

受信したデータを選択

受信したデータが開きます。

Bluetooth®接続中の操作

機器の登録と接続を解除する

Bluetooth設定画面で、接続している機器の をタップ ペアを解除

Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

赤外線でデータをやりとりする

赤外線を利用して、PHS電話機などほかの機器とデータをやりとりすることができます。

データを受信する

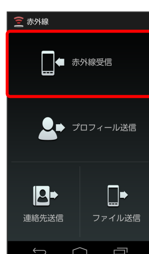
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （赤外線）

赤外線画面が表示されます。

2

赤外線受信



3

相手側でデータ送信の操作を実行 ➡ OK



データが保存されます。

- 認証コード入力画面が表示された場合は、認証コードを入力して OK をタップします。
- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。
- 電話帳のデータを受信した場合は、電話帳登録の操作を行います。画面の指示に従って操作してください。

データを送信する

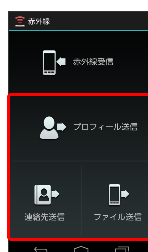
1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （赤外線）

赤外線画面が表示されます。

2

プロフィール送信 ／ 連絡先送信 ／ ファイル送信



- 連絡先送信 ／ ファイル送信 をタップすると、データ選択画面が表示されます。対象のデータを選択して OK をタップします。

3

相手側でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

赤外線通信について

送受信できるデータについて

電話帳、静止画、動画、音楽などが送受信できます。

- 著作権のあるデータは、受信しても再生できない場合があります。

赤外線通信を行う方法

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにして送受信してください。

バージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

赤外線通信中の動作について

赤外線通信中にほかのアプリケーションが起動すると、通信が終了する場合があります。

こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで、動かさないでください。また、相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されないことがあります。

赤外線通信利用時のご注意

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

本機の画面を他の機器に表示する

本機とHDMI端子付きテレビをMHLケーブル（別売）で接続すると、本機と同じ画面をテレビに表示することができます。

MHLを設定する

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

その他



3

MHL



MHL設定画面が表示されます。

4

各項目をタップして設定

MHLの設定が完了します。

・TV出力サイズは、テレビと接続しテレビ画面を確認しながら設定してください。

MHL接続を利用する

1

本機とテレビをMHLケーブル（別売）で接続する

2

テレビに出力する画面を表示

3

本機とテレビからMHLケーブル（別売）を抜く

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

お使いの3Gの電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信方式を設定する

必要に応じて、海外の通信事業者の通信方式を選択してください。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

その他



3

モバイルネットワーク



4

ネットワークモード 4G／3G／GSM ／ 4G／3G ／ 3G／GSM ／ 3G ／ GSM



通信方式が設定されます。

・お買い上げ時は 4G／3G に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

その他



3

モバイルネットワーク



4

通信事業者



5

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、 自動選択 をタップします。

・利用可能なすべてのネットワークを検索する場合は、 ネットワークを検索 をタップします。

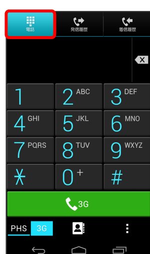
海外で電話をかける

海外で利用するには、音声発信方法を3Gに切り替える必要があります。操作方法は、「音声発信方法を切り替える」を参照してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

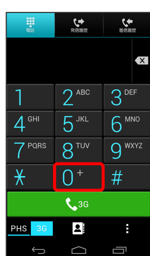
ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話）



電話番号発信画面が表示されます。

2

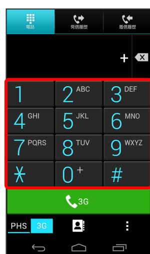
0+ をロングタッチ



「＋」が表示されます。

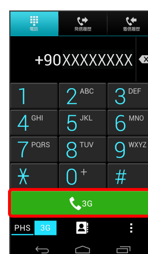
3

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



- イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。
- 日本（国番号：81）にかける場合はあらかじめ電話番号を入力し、 を押して 日本へ発信 をタップすると、「+81」が自動で入力され、あらかじめ入力した電話番号の先頭の「0」が自動で削除されます。

4



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

海外でのご利用

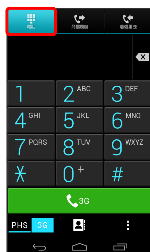
滞在国の一般電話／PHS電話機／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

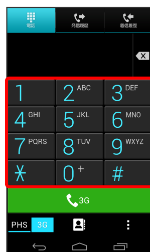
ホーム画面で （シンプル） （アプリ一覧） （電話）



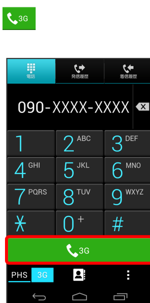
電話番号発信画面が表示されます。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



3



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

端末設定

端末設定について

端末設定について

ホーム画面で (シンプル) → (設定) をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。
端末設定には次の項目があります。

項目	説明
プロフィール	自分の電話番号の確認や編集ができます。
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定できます。
Bluetooth	Bluetooth®接続の利用を設定できます。
データ使用	データ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。
その他	無線とネットワークに関するその他の機能のはたらきを設定できます。
通話	通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。
音／バイブ／LED	マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。
ディスプレイ	壁紙や画面の明るさなどが設定できます。
通知パネル	通知パネルに表示する項目を設定できます。
ストレージ	本体メモリ／内部ストレージ／microSDカードのメモリ容量の確認や、内部ストレージ／microSDカード内のデータの消去、microSDカードのマウント／解除ができます。
電池	バッテリーの使用状況を確認できます。
アプリ	インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。
アカウントと同期	アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。
位置情報アクセス	位置情報の利用を設定できます。
セキュリティ	画面のロックや、USIMカードロックなどに関する設定ができます。
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
データの初期化	本機のデータをすべて消去できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	TalkBackやタッチガイドなどに関する機能を設定できます。
端末情報	本機の状態を確認できます。

1

ホーム画面で (シンプル) → (設定)

端末設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

設定が完了します。

プロフィール

プロフィール

自分の電話番号などの確認や編集ができます。

1

ホーム画面で (シンプル) → (設定)

2

プロフィール



プロフィール画面が表示されます。

3

各項目を確認

プロフィールが確認できます。

プロフィール利用時の操作

プロフィールを編集する

プロフィール画面で → 各項目を入力 → OK

プロフィールを共有する

プロフィール画面で → アプリケーションを選択 → 画面の指示に従って操作

プロフィールを削除する

プロフィール画面で → 削除 → OK

プロフィールのウィジェットをホーム画面に配置する

プロフィール画面で → ホーム画面に配置

Wi-Fi設定

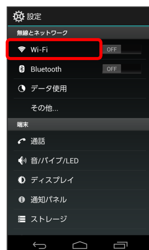
Wi-Fi設定

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

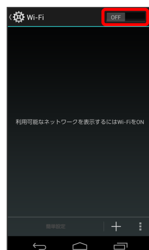
Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF



Wi-FiがONになります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

アクセスポイントをタップ パスワードを入力 接続



接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi利用時の操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で Wi-Fi詳細設定 ネットワークの通知

・ Wi-Fi がONのときに利用できます。
・ ネットワークの通知 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

接続を一時停止するタイミングを設定する

Wi-Fi設定画面で Wi-Fi詳細設定 Wi-Fiのスリープ設定 設定項目をタップ

安定した接続があるときのみWi-Fiを利用するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で Wi-Fi詳細設定 接続不良のとき無効にする

・ 接続不良のとき無効にする をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

使用する周波数帯域を指定する

Wi-Fi設定画面で Wi-Fi詳細設定 Wi-Fi周波数帯域 設定項目をタップ

自動スキャン間隔を設定する

Wi-Fi設定画面で Wi-Fi詳細設定 自動スキャン間隔の設定 設定項目をタップ

AutoIP機能を使ったネットワーク接続を行う設定にする

Wi-Fi設定画面で Wi-Fi詳細設定 AutoIP機能を有効にする

・ AutoIP機能を有効にする をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

MACアドレス／IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で Wi-Fi詳細設定

・「MACアドレス」欄の下部にMACアドレス、「IPアドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。

Bluetooth設定

Bluetooth設定

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

Bluetooth



Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

Bluetooth利用時の操作

Bluetooth®を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定） ➡ Bluetoothの OFF ／ ON

- OFF をタップするとONに、 ON をタップするとOFFに設定されます。
- Bluetooth®設定画面で OFF ／ ON をタップしても同様に設定できます。

ほかの機器から本機を検出できるようにするかどうかを設定する

Bluetooth®設定画面で本機の名前をタップ

- 本機の名前をタップするたびに、公開／非公開が切り替わります。
- 端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、 表示のタイムアウト で設定した時間内は、ほかのBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
- 表示のタイムアウト で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。
- Bluetooth がONのときに利用できます。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

あらかじめ、登録するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

Bluetooth®設定画面で「使用可能なデバイス」欄から機器をタップ ➡ 画面の指示に従って機器を認証

- 本機と登録する機器とを認証し合うための認証パスキーの入力が必要になることがあります。
- 目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップして、再検索してください。検索中に画面を回転させると、検索が中止されます。
- Bluetooth がONのときに利用できます。

ペア設定した機器の名前を変更する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ➡ 名前を変更 ➡ 名前を入力 ➡ OK

- 名前に絵文字は使用できません。
- Bluetooth がONのときに利用できます。

ペア設定を解除する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ➡ ペアを解除

- Bluetooth がONのときに設定できます。

ペア設定した機器のサービスを利用するかどうかを設定する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⚙ ➡ 「プロフィール」欄の項目をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・Bluetooth がONのときに利用できます。
・各サービスに対応している機器とペア設定したときに利用できます。
・項目をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

ほかの機器を検索する

Bluetooth®設定画面で デバイスの検索

・Bluetooth がONのときに利用できます。
・検索中に画面を回転させると、検索が中止されます。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で ⋮ ➡ 端末の名前を変更 ➡ 名前を入力 ➡ 名前を変更

・名前に絵文字は使用できません。
・Bluetooth がONのときに利用できます。

ほかの機器から本機を検出できるようにする時間を設定する

Bluetooth®設定画面で ⋮ ➡ 表示のタイムアウト ➡ 設定項目をタップ

・Bluetooth がONのときに利用できます。
・タイムアウトしない をタップすると、自動的には検出不可にはなりません。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®設定画面で ⋮ ➡ 受信ファイルを表示 ➡ 画面の指示に従って操作

データ使用の設定

データ使用の設定

データ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

1

ホーム画面で ⋮⋮⋮（シンプル）➡ ⚙（設定）

2

データ使用



データ使用画面が表示されます。

端末設定

データ使用利用時の操作

データ通信を有効にするかどうかを設定する

データ使用画面で「データ通信」の OFF ／ ON

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- OFF をタップするとONに、 ON をタップするとOFFに設定されます。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

データ使用画面でグラフ上の横棒（オレンジ色）の右端を上下にドラッグ

- データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる可能性があります。
- データ通信 がONのときに利用できます。

データ通信の利用を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で データ通信制限設定

- データ通信制限設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- データ通信の利用を制限しているときは、グラフ上の横棒（赤色）の右端をドラッグすると、データ使用量の上限を設定できます。
- データ通信 がONのときに利用できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

データ使用画面で「表示期間」の日付をタップ ➡ サイクルを変更 ➡ 日付を上下にフリックして毎月のリセット日を選択 ➡ 設定

アプリケーションごとのデータ使用量を確認する

データ使用画面でグラフ上の2本の縦棒（白色）の下端をそれぞれ左右にドラッグし、使用量を表示する期間を設定する ➡ 画面下部に表示されたアプリケーション名をタップ

データローミングを許可するかどうかを設定する

データ使用画面で ⋮ ➡ データローミング

- データローミング をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

バックグラウンドのデータ通信を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で ⋮ ➡ データを制限する

- データを制限する をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- データ通信制限設定 を設定（☑表示）にしているときに設定できます。

アカウントの自動同期を有効にするかどうかを設定する

データ使用画面で ⋮ ➡ データの自動同期 ➡ OK

- データの自動同期 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

Wi-Fiを使用したデータの利用を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で ⋮ ➡ Wi-Fi使用を表示

- Wi-Fi使用を表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- Wi-Fi使用を表示 を有効にすると、画面上部にWI-FIタブが表示されます。タップすると、Wi-Fiを使用したデータの利用制限について設定できます。

バックグラウンドのWi-Fiネットワーク利用を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で ⋮ ➡ Wi-Fiデータ制限 ➡ 利用を制限するWi-Fiネットワークをタップ

- Wi-Fiネットワークをタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

その他の設定

その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
VPN	VPNを追加します。
MHL	テレビ出力の解像度を設定します。
モバイルネットワーク	ネットワークモードなどを設定します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

その他



3

各項目を設定

設定が完了します。

通話設定

通話設定

通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
音声発信設定	音声発信方法を切り替えます。
通話時間	通話時間の累計を確認します。
着信相手非表示	着信時に相手の名前や画像を表示しない設定にします。
簡易留守録	簡易留守録に関する設定をします。
サービス問い合わせ（3G）	発信者番号通知（3G）などに関する問い合わせをします。 音声発信方法が3Gに設定されているときのみ、サービス問い合わせ（3G）を利用できます。
着信拒否	電話着信の拒否を設定します。
発信者番号通知を許可（PHS）	自分の番号を相手に通知して発信する設定にします。
通信中着信を許可（PHS）	通話中に着信を許可する設定にします。
分計発信設定（PHS）	PHSの発信を分計発信にするかどうかを設定にします。
サービス問い合わせ（PHS）	ウィルコムサービスセンター（116）、ウィルコム留守電センター（*931）、ウィルコム着信転送サービスセンター（143）にPHS回線で接続します。 音声発信方法がPHSに設定されているときのみ、サービス問い合わせ（PHS）を利用できます。
その他の設定（3G）	3Gでの通話に関するその他の設定をします。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

通話



3

各項目を設定

設定が完了します。

音／バイブ／LEDの設定

音／バイブ／LEDの設定

マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
音量	電話の着信音やアラーム音などの音量を設定します。
マナーモード	マナーモードのON／OFFを切り替えます。
マナーモード種別	利用するマナーモードの種類を設定します。
安全運転モード	運転中のため電話に出られないことを通知する設定にします。
安全運転応答設定	安全運転モードに設定中の応答方法を設定します。
着信音	着信音の種類を設定します。
着信LED	着信LEDの種類を設定します。
バイブパターン	着信時のバイブレーションを設定します。
着信時バイブ	着信と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
お知らせLED	着信時にお知らせLEDを点滅させるかどうかを設定します。
デフォルトの通知音	通知音の種類を設定します。
ダイヤルパッド操作音	ダイヤルキーをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックを設定／解除したときに、音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	ダイヤルキーなどをタップしたときに、バイブレータを動作させるかどうかを設定します。
圏外警告音（PHS）	PHS通話中の圏外警告音を鳴らすかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

音／バイブ／LED



3

各項目を設定

設定が完了します。

ディスプレイ設定

ディスプレイ設定

壁紙や画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
壁紙	ホームの壁紙を設定します。
ロック画面表示	ロック画面の表示を設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
スリープ	無操作時に画面を消灯するまでの時間を設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーのON／OFFや、起動条件などを設定します。
フォント切替	画面に表示される文字の種類を設定します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
ワイヤレスディスプレイ	ワイヤレスディスプレイを利用したり、ワイヤレスディスプレイの表示を設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

ディスプレイ



3

各項目を設定

設定が完了します。

通知パネルの設定

通知パネルの設定

通知パネルに表示する項目を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
表示項目	通知パネルに表示する項目を選択します。
並び替え	通知パネルに表示する項目を並び替えます。
ON／OFF設定	ON／OFF設定に表示する項目を並び替え／追加／削除します。
アプリショートカット設定	アプリショートカットに表示する項目を並び替え／追加／削除します。
簡単SNS投稿設定	簡単SNS投稿に表示する項目を並び替え／追加／削除します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

通知パネル



3

各項目を設定

設定が完了します。

ストレージの設定

ストレージの設定

本体メモリ／内部ストレージ／microSDカードのメモリ容量の確認や、内部ストレージ／microSDカード内のデータの消去、microSDカードのマウント／解除ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
合計容量	本体メモリ／内部ストレージ／microSDカードの合計容量／空き容量を確認します。
内部ストレージ内データを消去	内部ストレージを初期化します。
SDカードのマウント／SDカードのマウント解除	microSDカードの認識を解除して安全に取り外せるようにします。
SDカード内データを消去	microSDカードを初期化します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

ストレージ



3

各項目を確認／タップ

ストレージの状況を確認できます。

バッテリーの設定

バッテリーの設定

バッテリーの使用状況を確認できます。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

電池



3

各項目をタップ

バッテリーの状態が確認できます。

アプリの設定

アプリの設定

インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダウンロード済み	ダウンロード済みのアプリケーションを確認します。
内部ストレージ上	内部ストレージ内のアプリケーションを確認します。
実行中	実行中のアプリケーションを確認します。
すべて	すべてのアプリケーションを確認します。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

アプリ



3

各項目をタップ

アプリケーションを確認できます。

アカウントと同期の設定

アカウントと同期の設定

アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

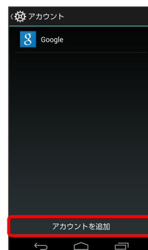
アカウントと同期



アカウントと同期の設定画面が表示されます。

3

アカウントを追加



4

追加するアカウントを選択 ➡ 画面の指示に従って操作

アカウントの追加が完了します。

アカウントと同期利用時の操作

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

アカウントと同期の設定画面で同期アカウントの種類をタップ → 同期アカウントをタップ → 同期する項目をタップ

・同期する項目をタップするたびに、有効（☑）／無効（■）が切り替わります。

GoogleマップとLatitudeの設定を行う

あらかじめGoogleアカウントを設定しておいてください。

アカウントと同期の設定画面で Google → Googleマップ&Latitude → 各項目を設定

Google検索の設定を行う

あらかじめGoogleアカウントを設定しておいてください。

アカウントと同期の設定画面で Google → 検索 → 各項目を設定

位置情報の利用をGoogleのアプリケーションに許可するかどうかを設定する

あらかじめGoogleアカウントを設定しておいてください。

アカウントと同期の設定画面で Google → 位置情報の設定 → Googleアプリに位置情報へのアクセスを許可する の OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に設定されます。
・位置情報アクセスの 位置情報にアクセス が ON のときに設定できます。

Google+の設定を行う

あらかじめGoogleアカウントを設定し、Google+にログインしておいてください。

アカウントと同期の設定画面で Google → Google+ → 各項目を設定

位置情報アクセスの設定

位置情報アクセスの設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報にアクセス	アプリケーションが位置情報を使用することを許可するかどうかを設定します。
GPS機能	現在地の位置情報取得にGPS機能を使用するかどうかを設定します。
Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報	現在地の位置情報の取得に、Googleの位置情報サービスを利用することをアプリケーションに許可するかどうかを設定します。利用すると匿名の現在地データが収集され、Googleに送信されます。

1

ホーム画面で （シンプル） → （設定）

2

位置情報アクセス



3

各項目を設定

設定が完了します。

セキュリティの設定

セキュリティの設定

画面ロックや、USIMカードロックなどに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

- 画面のロック の設定によっては、表示されない項目がある場合があります。

項目	説明
画面のロック	画面ロックを設定します。
顔認識の精度を改善	顔認識の精度を改善します。
生体検知	顔認識の際にまばたきを必要とするかどうかを設定します。
パターンを表示する	画面ロック解除時に、画面にパターンの軌跡を表示するかどうかを設定します。
自動ロック	無操作時に画面が消灯してから自動で画面ロックするまでの時間を設定します。
電源ボタンでロック	⏻ を押したときにすぐに画面ロックするかどうかを設定します。
スライドロック設定	スライドロックを利用するかどうかや、スライドロック画面で利用する機能を設定します。
所有者情報	画面ロック解除画面に表示する所有者情報を設定します。
USIMカードロック設定	USIMカードロックに関する設定を行います。
パスワードを表示	パスワード入力時にパスワードを表示するかどうかを設定します。
端末管理者	端末管理者の表示／無効の設定をします。
提供元不明のアプリ	提供元不明のアプリケーションをインストールするかどうかを設定します。
アプリを確認する	アプリケーションのインストール時に、安全性の確認をするかどうかを設定できます。
信頼できる認証情報	信頼できる認証情報を表示します。
ストレージからインストール	証明書を内部ストレージ／microSDカードからインストールします。
認証ストレージの消去	証明書をすべて削除します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

セキュリティ



3

各項目を設定

設定が完了します。

言語と入力設定

言語と入力設定

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

・ご利用の状況によっては、表示されない項目がある場合があります。

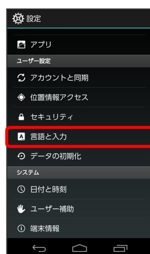
項目	説明
言語（Language）	画面に表示される言語を設定します。
スペルチェック	スペルチェックするかどうかを設定します。
デフォルト	利用する入力方法を設定します。
Google音声入力	音声入力を利用するかどうかを設定します。
iWnn IME	iWnn IMEの動作を設定します。
音声検索	音声検索の詳細設定をします。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
ポインタの速度	マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

言語と入力



3

各項目を設定

設定が完了します。

データの初期化

データの初期化

本機のデータをすべて消去できます。

・初期化すると、本機内のすべてのデータが消去されます。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

データの初期化



3

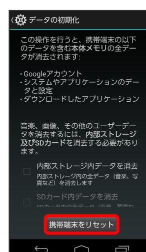
データの初期化



・操作用暗証番号設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作用暗証番号を設定してください。

4

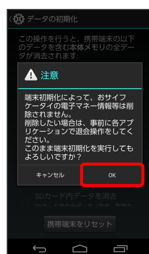
操作用暗証番号を入力 OK 画面内の注意事項を確認 携帯端末をリセット



・操作用暗証番号設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・内部ストレージ／microSDカード内の全データも消去する場合は、 内部ストレージ内データを消去 ／ SDカード内のデータを消去 をタップして設定（ 表示）します。

5

画面内の注意事項を確認 ➡ OK



6

すべて消去

本機のデータがすべて消去されます。

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
自動設定	日付を自動的に設定します。
自動タイムゾーン	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。 自動設定 を解除（■表示）にしているときに設定できます。
時刻設定	時刻を手動で設定します。 自動設定 を解除（■表示）にしているときに設定できます。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。 自動タイムゾーン を解除（■）にしているときに設定できます。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。
日付形式の選択	日付の表示形式を設定します。

1

ホーム画面で （シンプル） ➡ （設定）

2

日付と時刻



3

各項目を設定

設定が完了します。

端末設定

ユーザー補助の設定

ユーザー補助の設定

TalkBackやタッチガイドなどに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

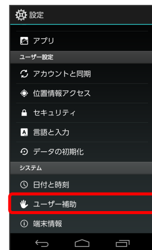
項目	説明
拡大操作	画面を拡大できるようにするかどうかを設定します。
大きい文字サイズ	画面に表示される文字を大きくします。
電源ボタン通話終了	⏻ を押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
ユーザー補助のショートカット	ショートカット操作でユーザー補助の機能を利用できるようにするかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げに関する設定をします。
ロングタッチ時間	ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定します。
ウェブアクセシビリティの拡張	ウェブスクリプトをGoogleからインストールすることを許可するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

ユーザー補助



3

各項目を設定

設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末情報

端末情報

本機の状態を確認できます。確認／設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ソフトウェアアップデート	ソフトウェアアップデートに関する設定をします。
地磁気センサー感度補正	センサーが正しく反応しない場合に調整します。
端末の状態	本機の状態を確認します。
法的情報	著作権情報や利用規約などを確認します。
モデル番号	モデル番号を確認します。
Androidバージョン	Androidバージョンを確認します。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。
適合規格情報	適合規格情報を確認します。

1

ホーム画面で （シンプル） （設定）

2

端末情報



3

各項目を確認／設定

端末情報が確認／設定できます。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、バッテリーをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モードになっていませんか。次の操作で機内モードが解除されていることを確認してください。

ホーム画面で （シンプル） （設定） その他 機内モード （ 表示）

A. データ通信が無効になっていませんか。次の操作でデータ通信が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で （シンプル） （設定） その他 モバイルネットワーク データ通信 （ 表示）

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で （シンプル） （設定） その他 モバイルネットワーク アクセスポイント名 初期設定にリセット

A. 安全運転モードになっていませんか。次の操作で安全運転モードが解除されていることを確認してください。

ホーム画面で （シンプル） （設定） 音／バイブ／LED 安全運転モード （ 表示）

Q. バッテリーの消耗が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいると、バッテリーを多く消耗します。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本機またはmicroSDカードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量の確認については「ストレージの設定」を参照してください。本機に対応していないアプリケーションは、インストールできません。

Q. 動作が遅くなった／アプリケーションの動作が不安定になった／一部のアプリケーションを起動できない

A. 本機のメモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなると警告メッセージが表示されますので、不要なアプリケーションを削除してメモリの空き容量を確保してください。

Q. 端末が熱い

A. 端末の内部温度を下げるために、しばらくの間、端末のご使用をお控えください。

A. 端末の内部温度を下げるために、同時に動作しているアプリケーションの数を減らしてください。

Q. 画面ロック解除のパターンを忘れてしまい、ロック解除できなくなった

A. 本機に登録したGoogleアカウントを入力して画面ロックを解除できます。誤ったパターンを5回入力したときに表示されるロック解除画面に入力してください。

仕様

本体

項目	説明
質量	本体：約96g バッテリー装着時：約134g
連続通話時間[1]	PHS：約18.5時間 3G：約14時間 GSM：約10時間
連続待受時間[2]	PHS＋3G：約400時間 PHS＋4G：約310時間 GSM：約280時間
ワンセグ連続視聴時間	約6時間[3]
充電時間（本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ：約3時間[4]
充電温度範囲	5℃～35℃[5]
サイズ（幅×高さ×奥行）	約66×134×10.9mm（突起部を除く）
最大出力	PHS：0.01W 4G：0.20W 3G：0.25W GSM900：2.0W DCS1800/PCS1900：1.0W

1 連続通話時間とは、充電を満たした新品のバッテリーを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です（データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値）。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

2 連続待受時間とは、充電を満たした新品のバッテリーを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

3 ワンセグ連続視聴時間とは、充電を満たした新品のバッテリーを装着し、ステレオイヤホンを使用し、電池残量約10%を残した計算値です。

4 ウィルコム用充電ACアダプタ01（型番：AC01-MU-K）使用時

5 ご使用状況によっては電話機が温かくなることで、充電を停止することがあります。

バッテリー（LB06KC）

項目	説明
電圧	3.8V
使用バッテリー	リチウムイオンバッテリー
容量	2000mAh
充電温度範囲	5℃～35℃[1]
外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約55×48.1×6.4mm（突起部を除く）

1 ご使用状況によっては電話機が温かくなることで、充電を停止することがあります。

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、最寄りのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはお問い合わせ先へご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

京セラへのお問い合わせ

通信機器・操作方法に関するご相談、お問い合わせ

下記のような内容は京セラ通信お客様相談室にお問い合わせください。
・製品の仕様および使い方について

京セラ通信お客様相談室

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから
0120-500-349（無料）
受付時間：
平日9:00～19:00　土曜・日曜・祝日9:00～17:30
都合により休業する場合がございます。
受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
IP電話（050-XXXX-XXXX）からは接続できない場合があります。
・京セラのお問い合わせ窓口ではご契約の変更、通話料金のお問い合わせ、電話機の紛失処理等の対応はできませんので、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

電話機の修理、オプション品に関するお問い合わせ

下記のような内容は京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。
・オプション品購入のご相談について
・修理のご相談について

京セラテクニカルサービスセンター

ウィルコム電話・一般電話・携帯電話などから
0120-994-723（無料）
受付時間：
9:00～12:00　13:00～17:00（土・日・祝日定休）
定休日以外に年末年始、ゴールデンウィーク、夏期休暇、設備点検日などは休業いたします。
受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
IP電話（050-XXXX-XXXX）からは接続できない場合があります。
・修理に関するお問い合わせは、ウィルコムサービスセンターでも受付けいたしております。
・オプション品は下記からでもご購入いただくことができます。
京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/phs_op1.html
※商品代金のお支払いにウィルコムサポートコインはご使用できません。

ホームページからのお問い合わせ

機器に関するご相談、お問い合わせは、京セラホームページからも行えます。
京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/
E-mailでのお問い合わせページ
サポート・お問い合わせを選択し、その他のお問い合わせから「E-mailでのお問い合わせ」を選択しお客様相談室ご質問のページに必要事項を記入してお問い合わせください。

京セラのお問い合わせ窓口における個人情報のお取り扱いについて

ご相談、お問い合わせやオプション品のご注文の際に入手したお客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。（法令により定められた場合を除く）
お客様の個人情報は製品・修理・オプション品に関するご相談、お問い合わせやオプション品販売に関する業務のみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

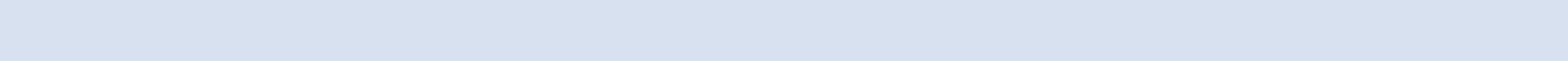
ウィルコムへのお問い合わせ

ウィルコムの総合サービスに関するお問い合わせ

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。
・ご契約内容（加入・変更・引越等）
・月額基本料金・通話料等
・オプションサービス・修理のご相談について
・サービスエリア
・電話機の紛失
・その他、通信サービスについて

ウィルコムサービスセンター

総合窓口
ウィルコムの電話／通信機器から　局番無しの151（有料）
一般加入電話・携帯電話などから　0570-039-151（有料）
受付時間：9:00～20:00　（年中無休）
各種お手続き
ウィルコムの電話／通信機器から 局番無しの116（無料）
一般加入電話・携帯電話などから 0120-921-156（無料）
受付時間：自動音声応答にて24時間受付　（年中無休）
・お電話でのお問い合わせ・お手続きにはウィルコム電話番号とご契約時にお決め頂いた暗証番号（4桁）が必要です。あらかじめご準備のうえ、お問い合わせ・お手続きをお願いいたします。



DIGNO DUAL® 2
WX10K
取扱説明書

索引

あ

い

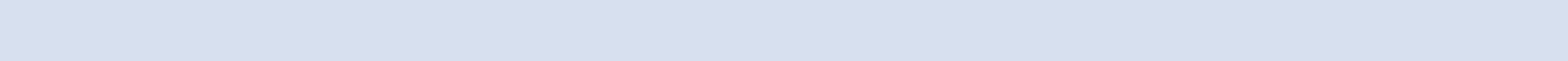
お

か

き

け

し



DIGNO DUAL® 2
WX10K
取扱説明書

2013年7月第1版
京セラ株式会社